

令和5年度 市政アンケート調査 第4回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民647人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和5年4月5日から令和6年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内: 郵送・メール、回答: 郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第4回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和5年8月25日から9月8日まで
- (2) 調査対象者数
- 639人
- (3) 回答者数
- 537人
- (4) 有効回答率
- 84.0%
- (5) 調査テーマ
- ①「『食』の安全・安心」について
 - ②「住宅用火災警報器」について
 - ③「博多港(キリン柄のコンテナクレーン)」について
 - ④「福岡市の下水道事業」について

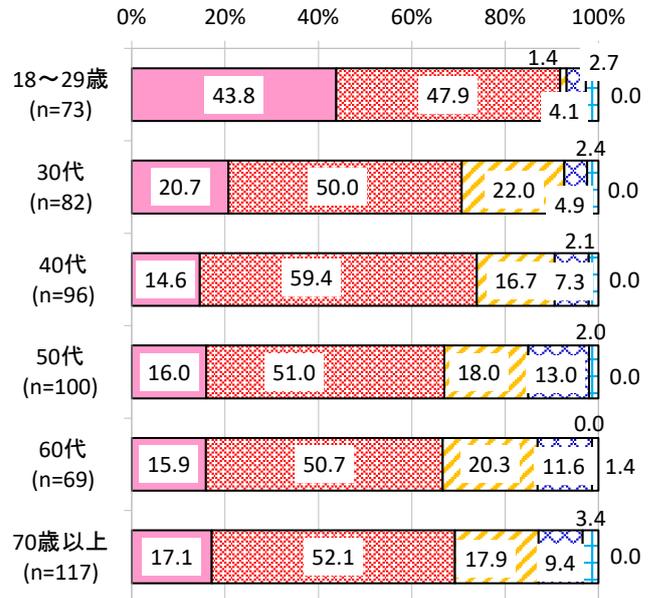
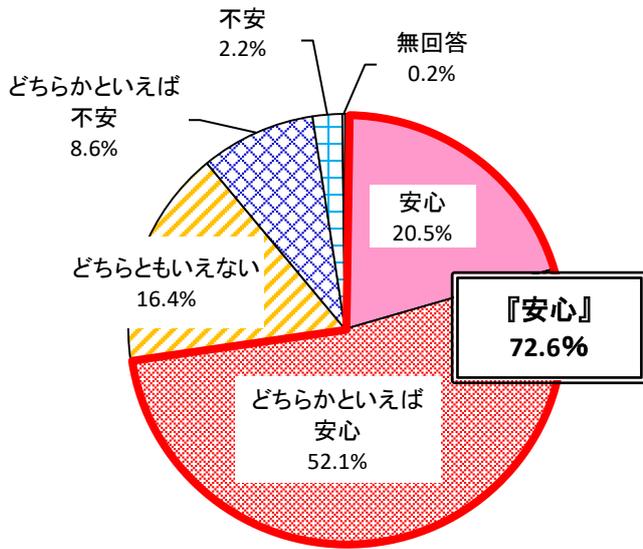
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

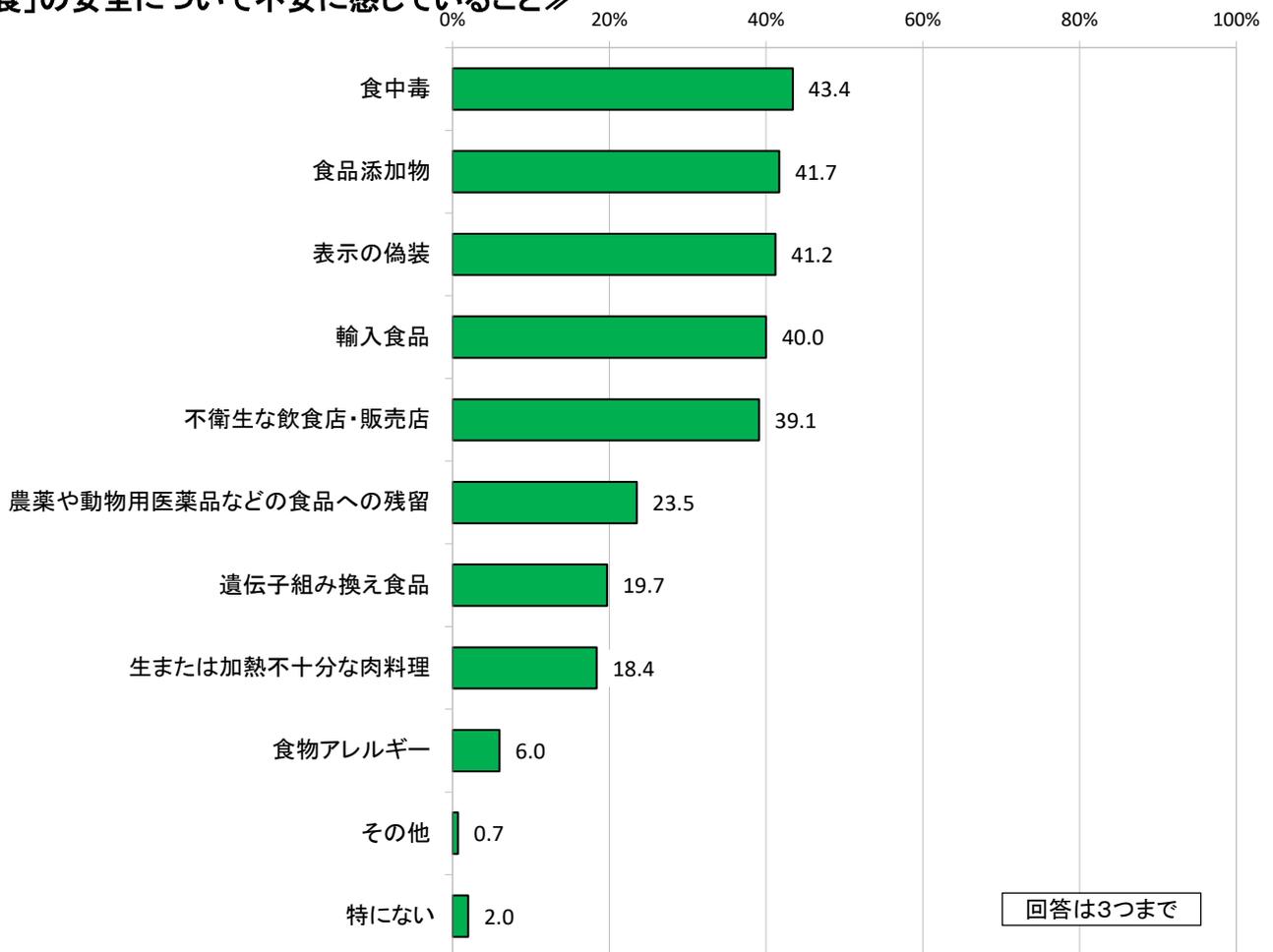
①『食』の安全・安心について(N=537)

《『食』の安全・安心についてどのように感じているか》

■ 安心
 ■ どちらかといえば安心
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかといえば不安
 ■ 不安
 ■ 無回答

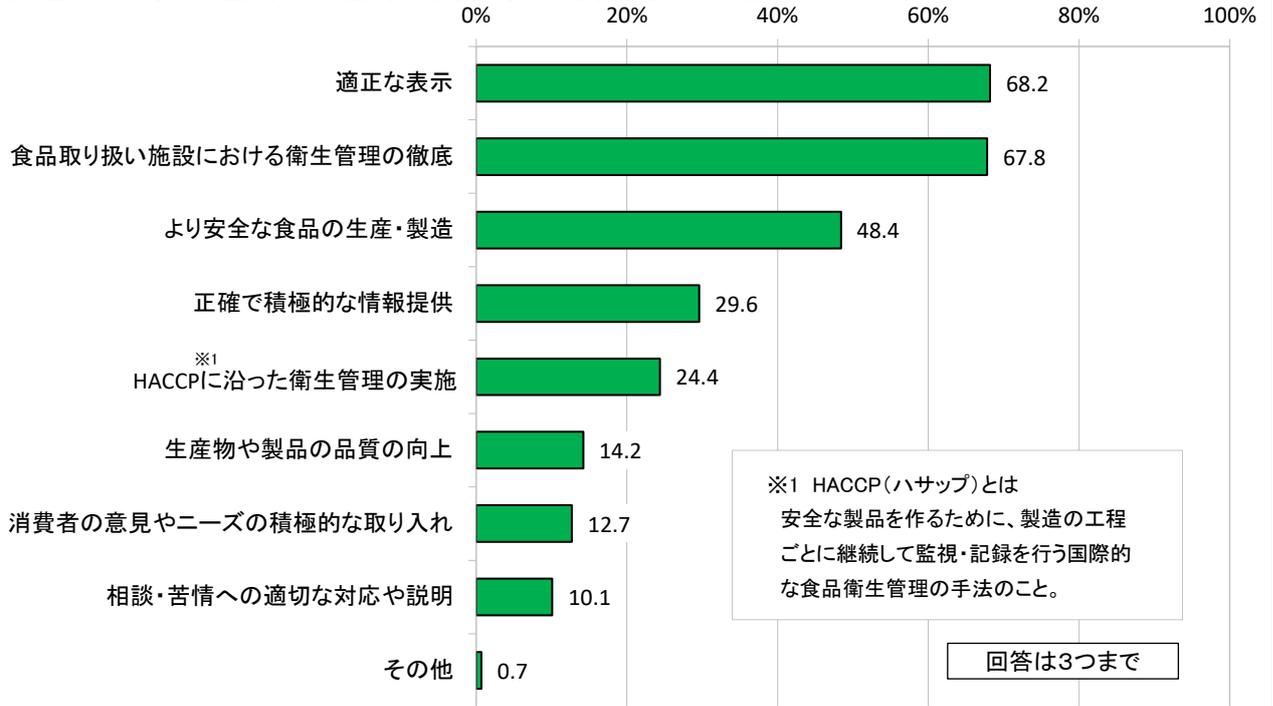


《『食』の安全について不安に感じていること》



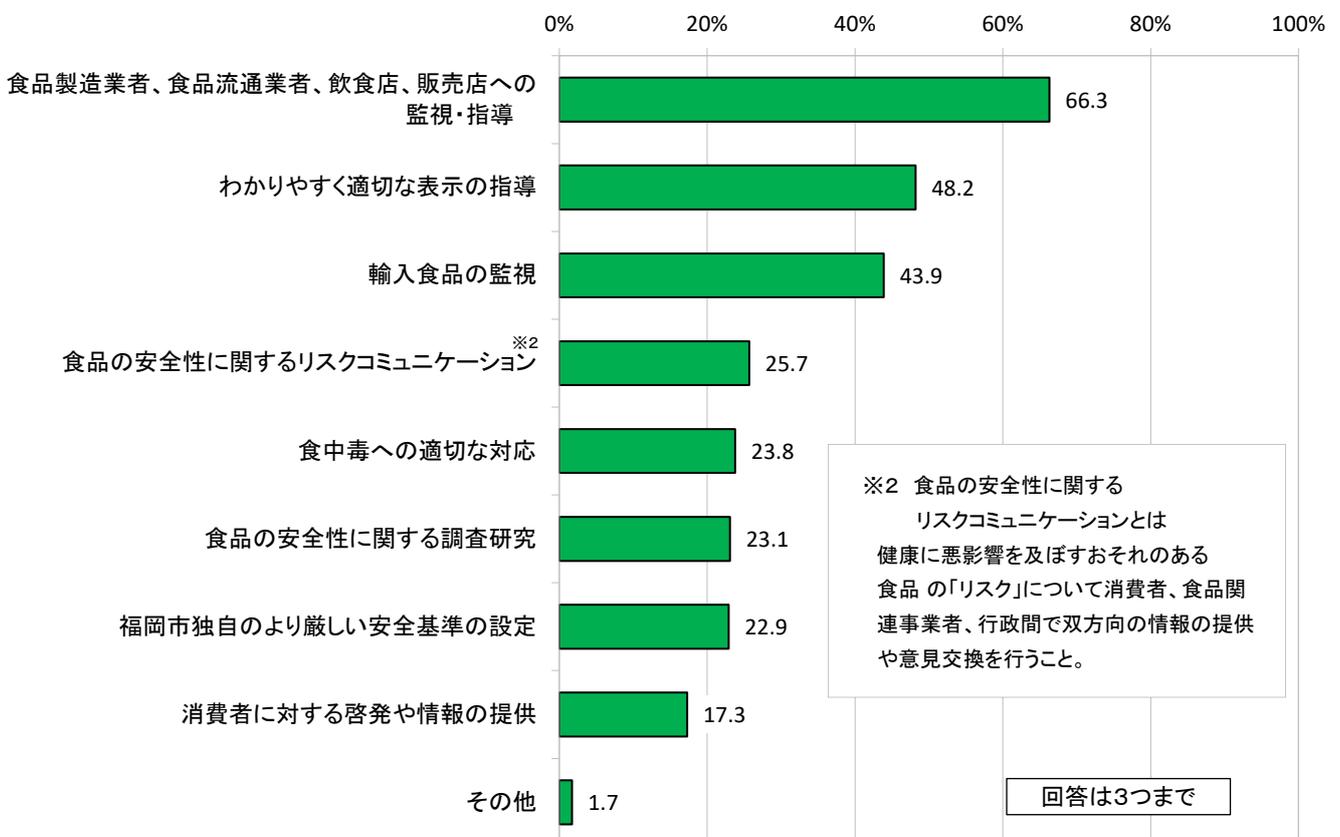
「食中毒」が43.4%と最も多く、次いで「食品添加物」が41.7%、「表示の偽装」が41.2%となりました。

《食品関連事業者(生産者、製造者、販売者、飲食店など)に強く希望すること》



「適正な表示」が68.2%と最も多く、次いで「食品取り扱い施設における衛生管理の徹底」が67.8%、「より安全な食品の生産・製造」が48.4%となりました。

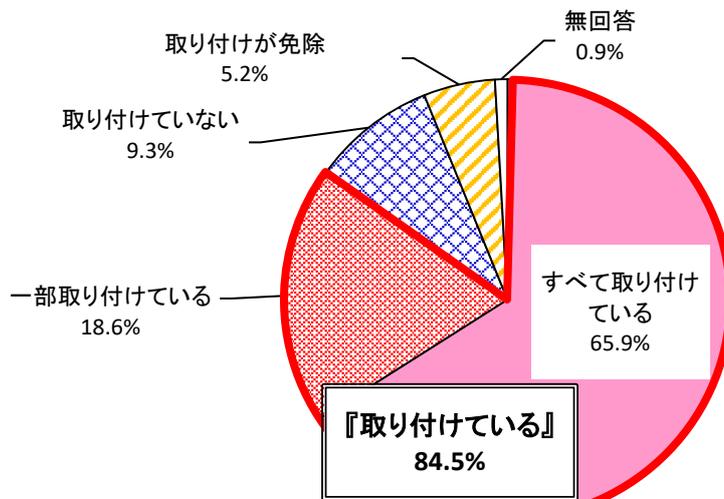
《「食」の安全確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



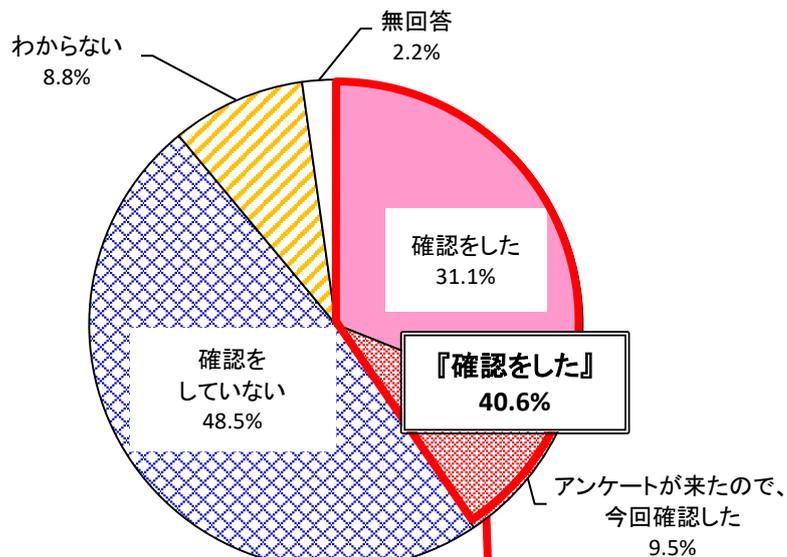
「食品製造業者、食品流通業者、飲食店、販売店への監視・指導」が66.3%と最も多く、次いで「わかりやすく適切な表示の指導」が48.2%、「輸入食品の監視」が43.9%となりました。

②「住宅用火災警報器」について(N=537)

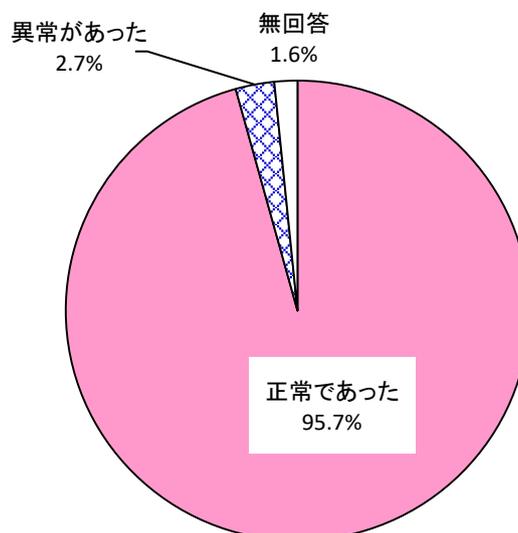
《住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けているか》



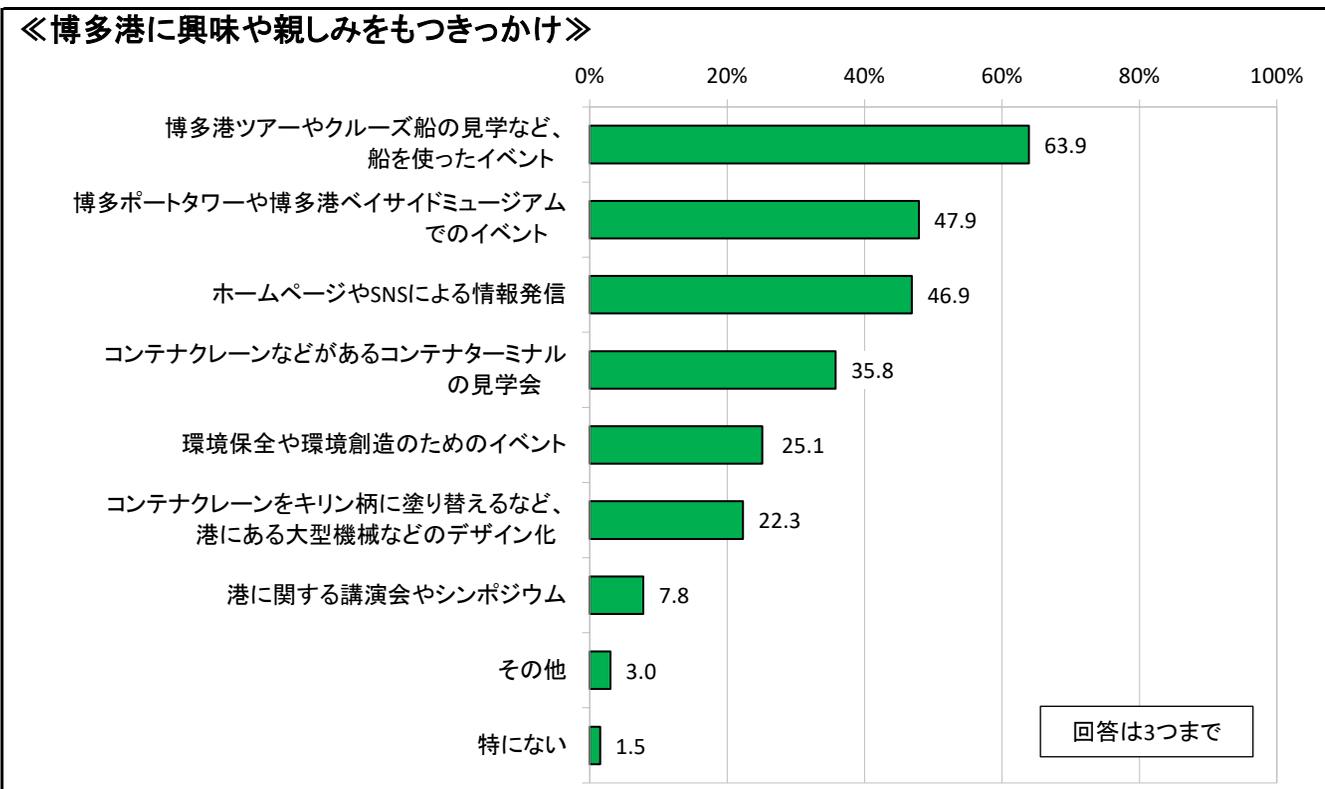
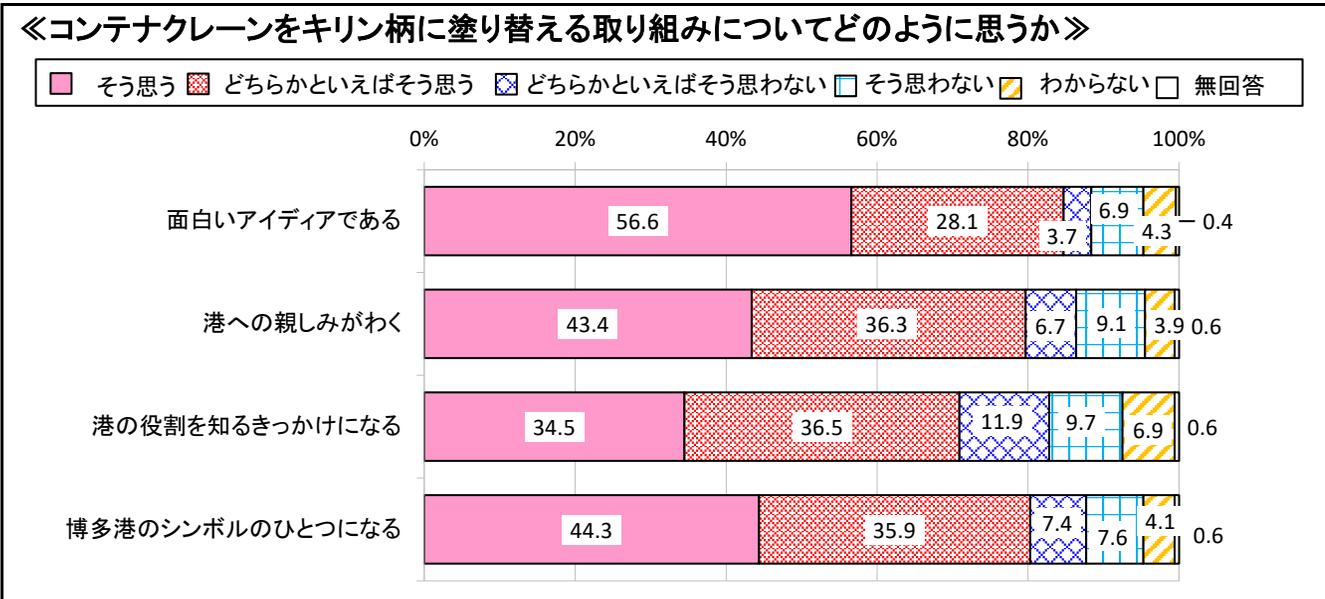
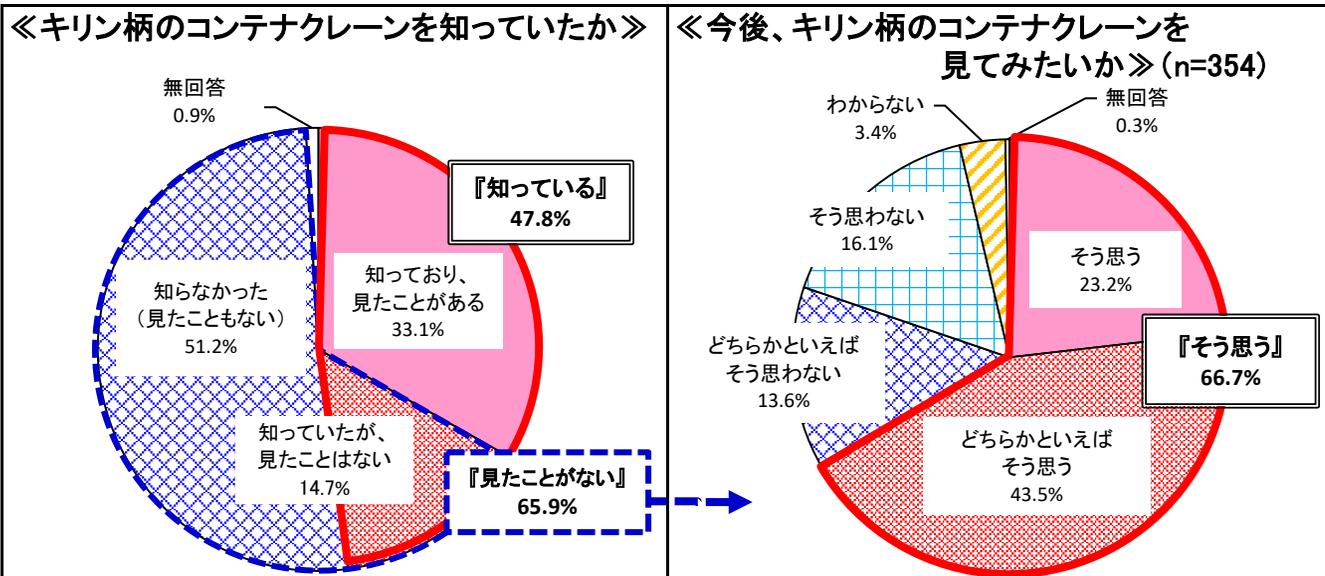
《半年以内に住宅用火災警報器の作動確認をしたか》 (n=454)



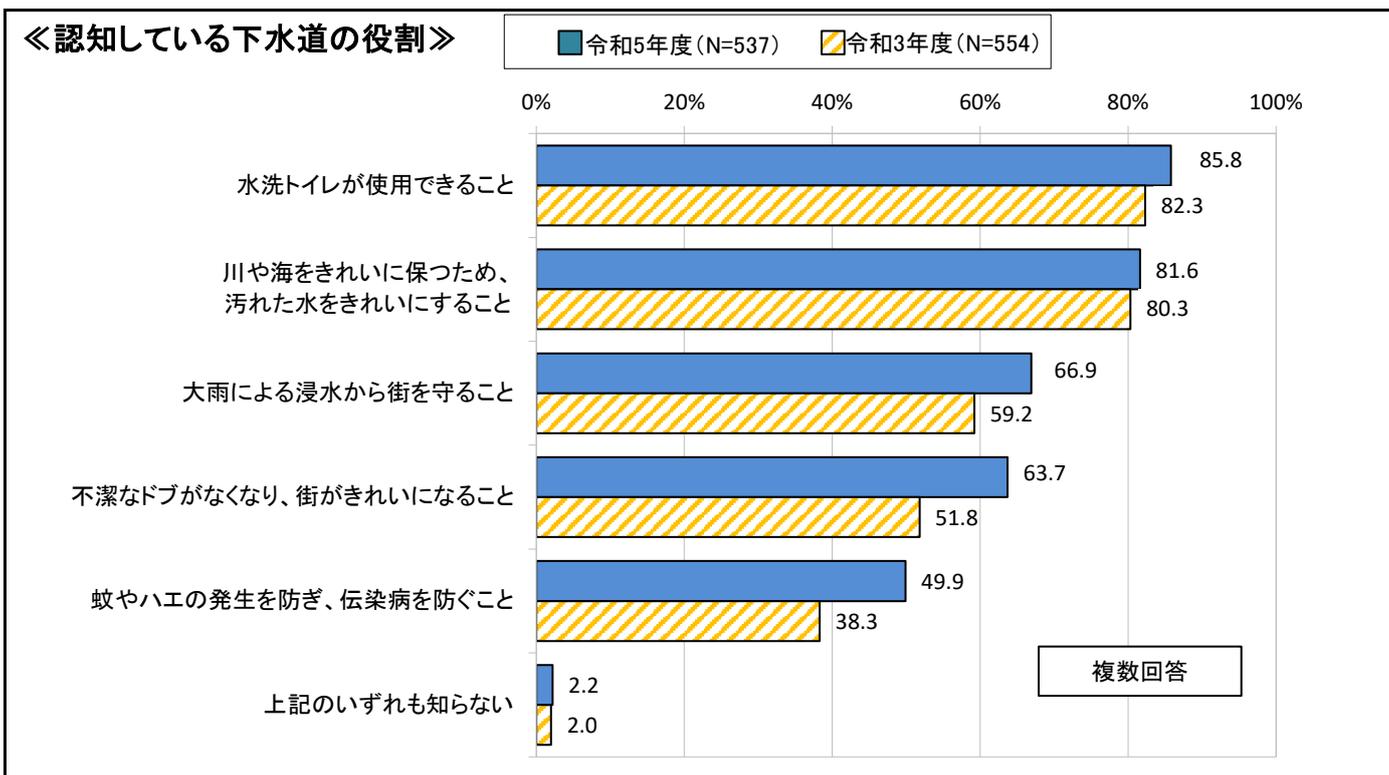
《作動確認の結果》 (n=184)



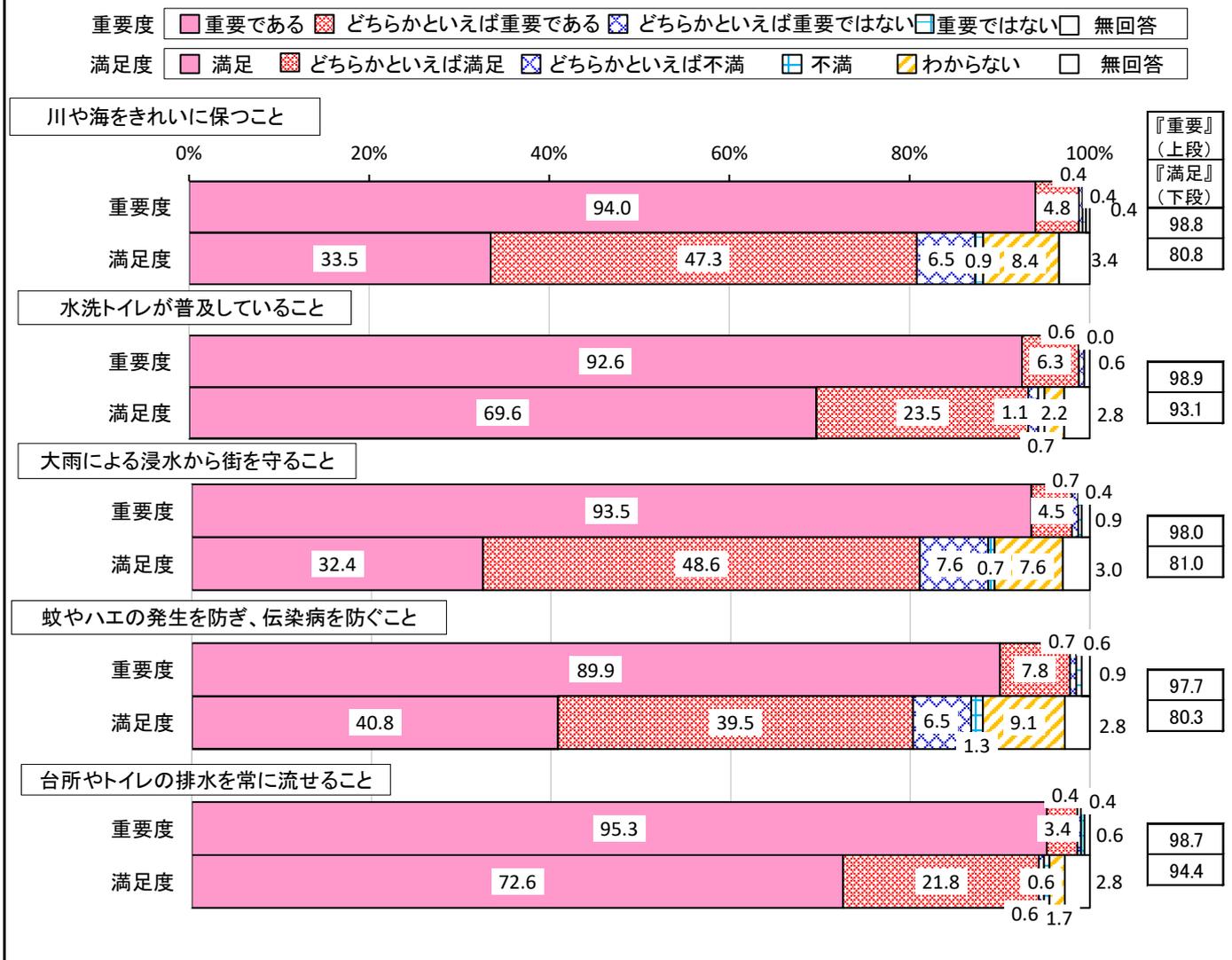
③「博多港(麒麟柄のコンテナクレーン)」について(N=537)



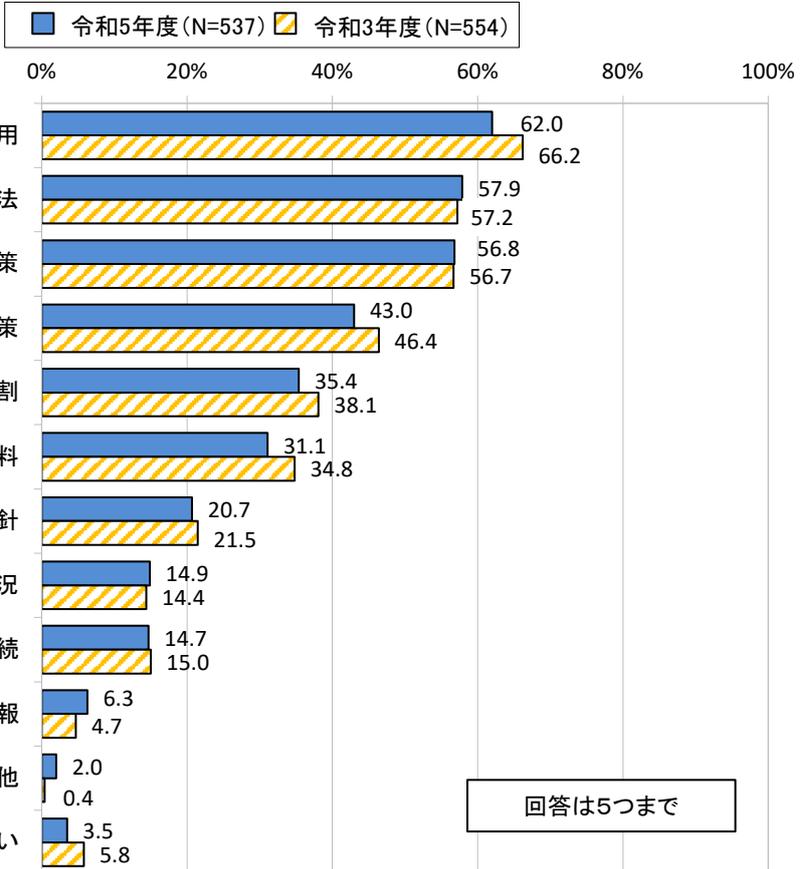
④「福岡市の下水道事業」について(N=537)



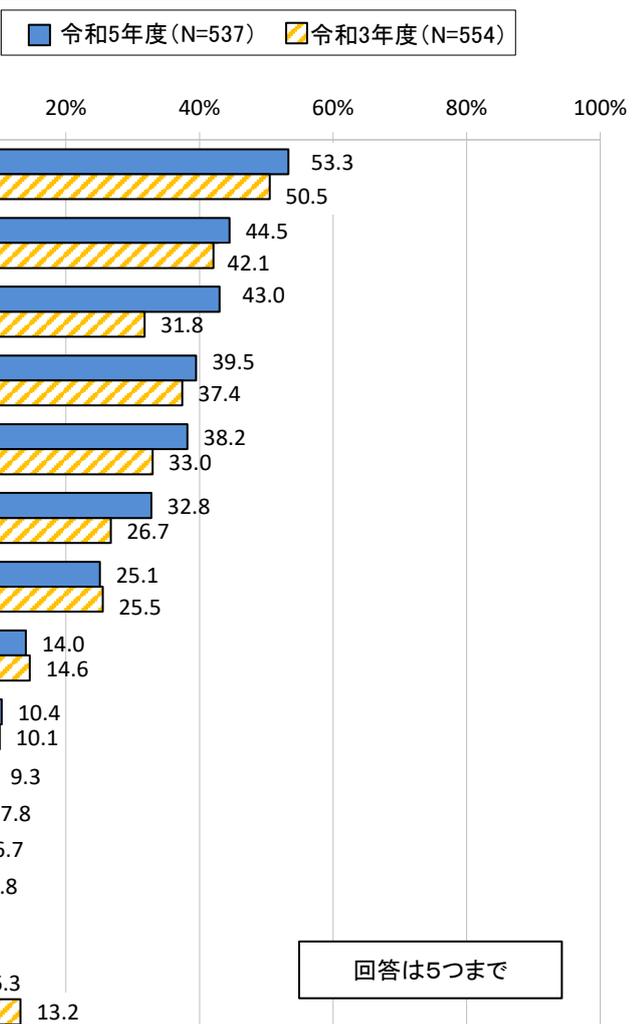
「福岡市の下水道による役割について」



《下水道について知りたい情報》



《興味を持つ下水道の広報(イベント含む)》



第4回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和5年8月25日～9月8日
■調査数	639件
■回答数	537件
■有効回答率	84.0%

1. 「『食』の安全・安心」について
(担当課：保健医療局 食品安全推進課)
2. 「住宅用火災警報器」について
(担当課：消防局 予防課)
3. 「博多港(キリン柄のコンテナクレーン)」について
(担当課：港湾空港局 総務課)
4. 「福岡市の下水道事業」について
(担当課：道路下水道局 下水道企画課)

- ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などにに基づき適正に管理いたします。
- 提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。
- 回答方法（選択肢の番号に○をつけてください。）

例) ① 知っている 2 知らない

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ **調査協力員番号は** **封筒の宛名シール** **に記載しております。**
(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 9月8日(金)までにポストに投函してください。

《『食』の安全・安心》について》

近年、鶏刺しや鶏たたきなど、生または加熱不十分な肉料理による食中毒などの事案が発生し、食の安全・安心に関する市民の関心が高まっています。福岡市では、食品関連事業者への監視・指導や食品の抜き取り検査の徹底などさまざまな取り組みを進めているところです。

問 1 日頃、「食」の安全・安心に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=537) 無回答 0.2

1	安心	20.5
2	どちらかといえば安心	52.1
3	どちらともいえない	16.4
4	どちらかといえば不安	8.6
5	不安	2.2

問 2 「食」の安全について不安を感じていることがありますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=537) 無回答 0.2

1	不衛生な飲食店・販売店	39.1
2	表示の偽装	41.2
3	輸入食品	40.0
4	食品添加物	41.7
5	遺伝子組み換え食品	19.7
6	食物アレルギー	6.0
7	食中毒（O157、カンピロバクター、ノロウイルス、アニサキスなど）	43.4
8	生または加熱不十分な肉料理	18.4
9	農薬や動物用医薬品などの食品への残留	23.5
10	その他（具体的に：)	0.7
11	特にない	2.0

問 3 食品関連事業者（生産者、製造者、販売者、飲食店など）に強く希望することは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。（N=537）無回答 —

1 適正な表示	68.2
2 正確で積極的な情報提供	29.6
3 食品取り扱い施設における衛生管理の徹底	67.8
4 より安全な食品の生産・製造	48.4
5 HACCP（ハサップ）※1に沿った衛生管理の実施	24.4
6 生産物や製品の品質の向上	14.2
7 相談・苦情への適切な対応や説明	10.1
8 消費者の意見やニーズの積極的な取り入れ	12.7
9 その他（具体的に： _____）	0.7

※1 HACCP（ハサップ）とは

安全な製品を作るために、製造の工程ごとに継続して監視・記録を行う国際的な食品衛生管理の手法のことです。

問 4 「食」の安全の確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。（N=537）無回答 —

1 食品製造業者、食品流通業者、飲食店、販売店への監視・指導	66.3
2 輸入食品の監視	43.9
3 福岡市独自のより厳しい安全基準の設定	22.9
4 わかりやすく適切な表示の指導	48.2
5 消費者に対する啓発や情報の提供	17.3
6 食品の安全性に関するリスクコミュニケーション※2	25.7
7 食品の安全性に関する調査研究	23.1
8 食中毒への適切な対応	23.8
9 その他（具体的に： _____）	1.7

※2 食品の安全性に関するリスクコミュニケーションとは

健康に悪影響を及ぼす恐れのある食品の「リスク」について消費者、食品関連事業者、行政間で双方向の情報の提供や意見交換を行い、食品の安全性の確保に生かすことをいいます。

（具体例）消費者が日頃利用しているスーパーでの試買検査や衛生検査などを体験してもらい、その結果をもとに消費者・スーパー・行政で意見交換を行うなど。

《 「住宅用火災警報器」 について 》

令和4年中に住宅火災で亡くなられた方は全国で 1,191 名にものぼり、その原因の4割強は、「逃げ遅れ」です。住宅火災により亡くなる方を減らすため、火災で発生する煙または熱を自動的に感知し警報する「住宅用火災警報器」の設置が全国一律で義務付けられており、福岡市では平成 21 年6月からすべての住宅で、取り付けることが条例で定められています。

福岡市消防局では、住宅用火災警報器の設置促進と併せて、適切な維持管理についても広報活動を行っています。

【住宅用火災警報器について】

住宅用火災警報器は、全ての寝室と、寝室が2階以上にある場合には階段部分などに設置が義務付けられています。マンションなどの集合住宅で、自動火災報知設備^{※3}やスプリンクラー設備が設置されている場合は、住宅用火災警報器の設置が免除されます。

※3 自動火災報知設備について

マンションなどの建物全体に感知器が設置され、どこか1か所の感知器が反応した場合、建物全体にベルや音声で火災を知らせる設備です。（延べ床面積が500㎡以上のマンションなどに設置されています。）

【設置義務の場所】

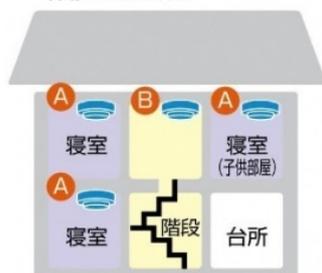
1階建ての例

- A 普段就寝に使われている部屋に設置します。

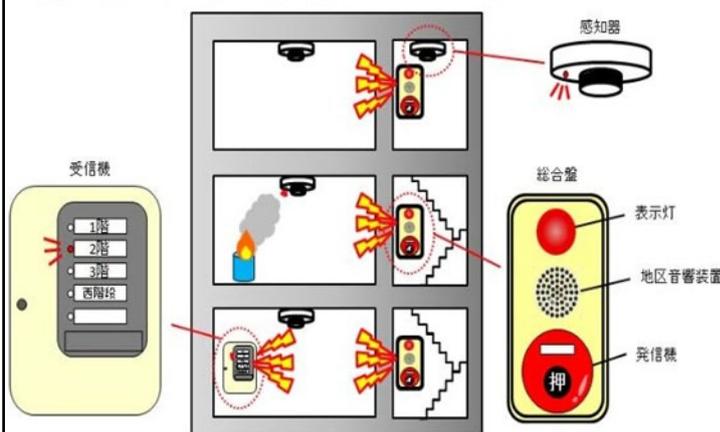


2階建ての例

- A 普段就寝に使われている部屋に設置します。
- B 寝室のある階の階段に設置します。



【自動火災報知設備について】



問 5 あなたのお住まいでは、住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=537) 無回答 0.9

1	すべて取り付けている	}	→	問6、7へ	65.9
2	一部取り付けている				
3	取り付けていない	→		問9へ	9.3
4	取り付けが免除（自動火災報知設備の設置など）	→		問10へ	5.2

問 6 < 問5で「1」「2」と回答した方におたずねします。 >

現在のお住まいで設置している住宅用火災警報器の中で、設置から10年を経過したのがありますか。
あてはまるものを1つだけ選んでください。 (n=454) 無回答 0.7

- | | |
|---------|------|
| 1 ある | 25.3 |
| 2 ない | 45.4 |
| 3 わからない | 28.6 |

【設置時期の確認方法】



問 7 < 問5で「1」「2」と回答した方におたずねします。 >

住宅用火災警報器は定期的な作動確認を行う必要があります。あなたはこの半年の間に、住宅用火災警報器の作動確認をしましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(n=454) 無回答 2.2

- | | | | |
|---------------------|-----|------|------|
| 1 確認をした(2以外) | } → | 問8へ | 31.1 |
| 2 アンケートが来たので、今回確認した | | | |
| 3 確認をしていない | } → | 問10へ | 48.5 |
| 4 わからない | | | |



問 8 << 問 7 で「1 確認をした」「2 アンケートが来たので、今回確認した」と回答した方におたずねします。>>

住宅用火災警報器の作動確認の結果はどうでしたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(n=184) 無回答 1.6

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 正常であった | 95.7 |
| 2 異常があった（音が鳴らない、異常を知らせる音声が鳴ったなど） | 2.7 |

問 9 << 問 5 で「3 取り付けていない」と回答した方におたずねします。>>

取り付けていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=50) 無回答 —

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 設置が義務であることを知らなかったから | 54.0 |
| 2 取り付ける場所を知らなかったから | 20.0 |
| 3 取り付ける方法がわからないから | 10.0 |
| 4 自力で取り付けることができなかったから | 18.0 |
| 5 どこで販売しているか知らないから | 14.0 |
| 6 故障して取り外したから | 10.0 |
| 7 取り付けなくても罰則がないから | 16.0 |
| 8 面倒だから | 14.0 |
| 9 その他（具体的に： _____) | 20.0 |

【住宅用火災警報器の購入、取り付けについて】

ホームセンターや電器店等で購入が可能です。なお、これらの店舗でも必ずしも取り扱っている訳ではありませんので、事前にお問い合わせください。なお、消防署では販売はしておりません。

また、ドライバーで簡単に取り付けできますが、消防設備の取扱店やメーカーの一部では、有料で取り付けをしている場合がありますので、業者による取付けを希望される場合は「福岡市消防設備士会（722-1269）」へご相談ください。

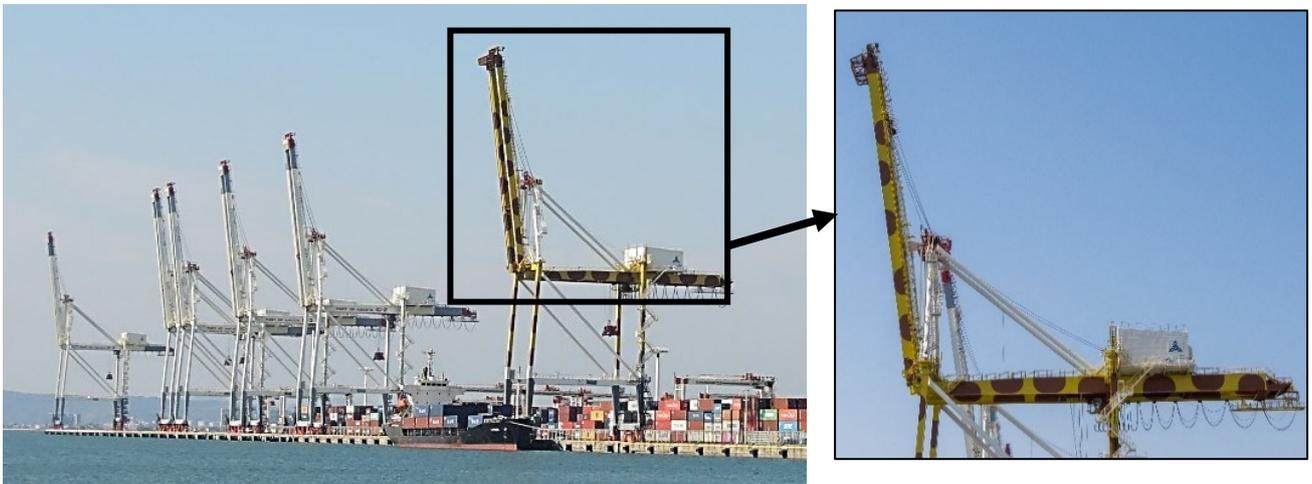
《 「博多港(キリン柄のコンテナクレーン)」について 》

博多港は、海外との貿易や国内の貨物のやり取りを行う「物を運ぶ港」、クルーズ船の寄港や市営渡船などの発着を行う「人を運ぶ港」、住宅やレジャー施設などの「人が暮らす港」として、私たちの生活や経済生活を支えるさまざまな役割を果たしています。

このような博多港に親しみを覚えてもらうため、令和4年2月、アイランドシティにあるコンテナクレーン（コンテナ船の荷物を積み降ろしする機械）のうち1基をキリン柄に塗り替えました。約100mある大きなキリンが博多港の新たなシンボルになることを期待しています。

【 キリン柄のコンテナクレーン 】

コンテナクレーンは鉄製のため、錆びから守るため定期的に塗装する必要があります。港について身近に親しみを覚えてもらうため、塗装の際にキリン柄に塗り替えました。塗装工事は令和3年10月から開始し、令和4年2月末に完成しました。



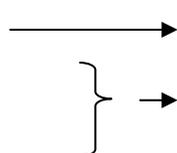
▲キリン柄のコンテナクレーン



▲位置図

問 10 あなたは、博多港にキリン柄のコンテナクレーンがあることを知っていましたか。また、見たことはありましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=537) 無回答 0.9

- 1 知っており、見たことがある
- 2 知っていたが、見たことはない
- 3 知らなかった（見たこともない）



問 12 へ

問 11 へ

33.1

14.7

51.2

問 11 ≪ 問 10 で「2 知っていたが、見たことはない」「3 知らなかった（見たこともない）」と回答した方におたずねします。≫

あなたは、博多港にあるキリン柄のコンテナクレーンを今後、見てみたいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(n=354) 無回答 0.3

- | | |
|------------------|------|
| 1 そう思う | 23.2 |
| 2 どちらかといえばそう思う | 43.5 |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 13.6 |
| 4 そう思わない | 16.1 |
| 5 わからない | 3.4 |

≪ すべての方におたずねします。≫

問 12 あなたは、コンテナクレーンをキリン柄に塗り替える取り組みについてどのように思いますか。

(1) ~ (4) のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=537)	そう思う	そう思う どちらかといえば	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
(1) 面白いアイデア（発想）である	56.6	28.1	3.7	6.9	4.3	0.4
(2) 港への親しみがわく	43.4	36.3	6.7	9.1	3.9	0.6
(3) 港の役割を知るきっかけになる	34.5	36.5	11.9	9.7	6.9	0.6
(4) 博多港のシンボルのひとつになる	44.3	35.9	7.4	7.6	4.1	0.6

問 13 あなたは今後、福岡市がどのような取り組みをすれば、博多港に興味や親しみをもつきっかけになると思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=537) 無回答 0.4

- | | |
|--|------|
| 1 ホームページや SNS（ツイッター、フェイスブック、ラインなど）による情報発信 | 46.9 |
| 2 港に関する講演会やシンポジウム | 7.8 |
| 3 コンテナクレーンなどがあるコンテナターミナルの見学会 | 35.8 |
| 4 博多港ツアーやクルーズ船の見学など、船を使ったイベント | 63.9 |
| 5 博多ポートタワーや博多港ベイサイドミュージアムでのイベント | 47.9 |
| 6 環境保全（海岸の清掃など）や環境創造（海岸の植樹、海草や海藻の育成など）のためのイベント | 25.1 |
| 7 コンテナクレーンをキリン柄に塗り替えるなど、港にある大型機械などのデザイン化 | 22.3 |
| 8 その他（具体的に：) | 3.0 |
| 9 特にない | 1.5 |

《「福岡市の下水道事業」について》

福岡市では、下水道サービスを安定的に継続するため、「福岡市下水道経営計画 2024」に基づき、「施設の老朽化対策」、「浸水対策」や「地震対策」などに取り組んでいます。一方で、大規模災害の発生リスクの高まりや地球温暖化の進行など、社会は新たな課題に直面しており、下水道にもこうした課題の解決に向けた積極的な取り組みが求められています。

問 14 あなたは以下のような下水道の役割を知っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(N=537) 無回答 0.6

- | | |
|------------------------------|------|
| 1 川や海をきれいに保つため、汚れた水をきれいにすること | 81.6 |
| 2 水洗トイレが使用できること | 85.8 |
| 3 大雨による浸水から街を守ること | 66.9 |
| 4 蚊やハエの発生を防ぎ、伝染病を防ぐこと | 49.9 |
| 5 不潔なドブがなくなり、街がきれいになること | 63.7 |
| 6 上記のいずれも知らない | 2.2 |

【下水道の役割】

まちや川・海をきれいにする



まちをきれいに清潔に

家や工場などから出された汚れた水を、直接みぞや水路に流さないで、害虫や伝染病の発生を防いでいます。

川や海をきれいに

汚れた水をきれいにして川や海に流すので、川や海の自然が守られます。

トイレの水洗化



トイレの水洗化ができ、清潔で快適な生活ができるようになります。

浸水（水浸しになること）を防ぐ



家や道路に降った雨水を下水管へ流すことで、まちが浸水するのを防いでいます。

《福岡市 小学4年生向け社会科副読本「わたしたちのくらしと下水道」より抜粋》

問 15 下水道について、知りたい情報は何か。あてはまるものを5つまで選んでください。

(N=537) 無回答 1.3

1	下水道の仕組みや役割	35.4
2	災害が発生した時の下水道の使用	62.0
3	下水管が詰まった時の対処法	57.9
4	下水道使用料	31.1
5	大雨から街を守る浸水対策	56.8
6	地震から下水道を守る対策	43.0
7	家を建てる時の下水道への接続（手続き・工事費・助成など）	14.7
8	下水道の整備方針や経営方針	20.7
9	下水道に関するイベント情報	6.3
10	下水道工事の施工状況	14.9
11	その他（具体的に：)	2.0
12	特にない	3.5

問 16 どのような下水道の広報（イベント含む）に興味を持ちますか。あてはまるものを5つまで選んでください。(N=537) 無回答 0.7

1	建設現場の見学会※ ⁴	25.1
2	水処理センターの見学会	53.3
3	下水道管の中の見学会※ ⁵	39.5
4	雨水調整池※ ⁶ の見学会	38.2
5	下水道に関するブースなどが出展するイベント	10.4
6	デザインマンホール※ ⁷ を巡るイベント	43.0
7	下水道の専門的な内容が記載された情報誌	14.0
8	こどもにも分かりやすく下水道について説明した副読本・漫画	44.5
9	下水道について分かりやすく説明した動画	32.8
10	定期的な下水道情報についてのメルマガ	6.7
11	下水道の仕組みなどを説明する出前講座	9.3
12	その他（具体的に：)	2.2
13	特にない	6.3



デザインマンホール

- ※⁴ 下水道管やポンプ場などの工事現場を見学します。
- ※⁵ 人が入れる大きな下水道管の中を見学します。
- ※⁶ 大雨時に雨水をためておく施設のことです。
- ※⁷ 下水道のマンホール鉄ふたの表面をデザイン化したものです。

問 17・18 あなたは、福岡市の下水道による役割について、どのように感じていますか。(1)～(5)のそれぞれの項目の①重要度、②満足度について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=537)

		問 17					問 18					
		①重要度					②満足度					
		重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	無回答	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答
例	○○○○○	①	2	3	4		1	②	3	4	5	
(1)	川や海をきれいに保つこと	94.0	4.8	0.4	0.4	0.4	33.5	47.3	6.5	0.9	8.4	3.4
(2)	水洗トイレが普及していること	92.6	6.3	0.6	-	0.6	69.6	23.5	1.1	0.7	2.2	2.8
(3)	大雨による浸水から街を守ること	93.5	4.5	0.7	0.4	0.9	32.4	48.6	7.6	0.7	7.6	3.0
(4)	蚊やハエの発生を防ぎ、伝染病を防ぐこと	89.9	7.8	0.7	0.6	0.9	40.8	39.5	6.5	1.3	9.1	2.8
(5)	台所やトイレの排水を常に流せること	95.3	3.4	0.4	0.4	0.6	72.6	21.8	0.6	0.6	1.7	2.8

問 19 福岡市の下水道事業では、「まちや川・海をきれいにすること」や「大雨による浸水から街を守ること」以外にも様々な取り組みを進めています。今後、下水道事業で力を入れていくべきだと思うものを3つまで選んでください。(N=537) 無回答 0.6

- 1 再生水利用の推進（下水処理水をトイレの洗浄水などへ再利用すること） **76.5**
- 2 下水処理の過程で発生する下水汚泥の有効活用（バイオガスを利用した水素や電気の製造、肥料利用など） **61.3**
- 3 脱炭素社会の実現への貢献（省エネルギー・再生可能エネルギー活用など） **49.0**
- 4 国際貢献・国際協力の推進（途上国への技術支援など） **16.0**
- 5 DX（デジタルトランスフォーメーション※8）の推進（水処理センターの効率的な運用など） **14.7**
- 6 下水道に関する広報 **8.2**
- 7 新たな技術開発の推進（産学官が連携した調査・研究など） **23.3**
- 8 その他（具体的に：) **1.3**
- 9 特になし **2.0**

※8 デジタルトランスフォーメーション
データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革のことです。

【福岡市の優れた下水道技術】

福岡市は、汚水の安定処理や資源の再利用など、先進的な技術やこれまで培ったノウハウを総合的に活用し、脱炭素・循環型社会への貢献に取り組んでいます。また、このような施策を進めることにより、福岡市の強みを活かしながら、世界共通の目標であるSDGs（エス デイジー ズ）の達成にも寄与しています。

○下水バイオガスから水素を製造し、燃料電池自動車へ供給（世界初）

下水処理の過程で発生する下水バイオガスから水素を製造し、中部水処理センターに隣接する「水素ステーション」へ供給しています。

○再生水の供給（日本初）

昭和 53 年の大渇水（給水制限）を契機に渇水対策として、昭和 55 年から再生水の供給を開始しました。

○下水の高度処理（日本初）

博多湾の水質保全のため、富栄養化の原因物質であるリンを制限する必要があると考え、高度処理施設を導入し、MAP 法^{※9}によるリン回収システムを稼働しました。

○下水処理の過程で発生する下水汚泥の有効活用

下水汚泥は、固形燃料にしたり、焼却し、その灰をセメント原料などとして、有効活用しています。

※9 汚泥処理過程で発生するリンを含んだ脱水ろ液に、マグネシウムを添加することにより、顆粒状の MAP（リン酸マグネシウムアンモニウム）にしてリンを取り出す手法です。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第4回）】（N=537）

◆性別

男性	43.4
女性	56.6

◆年齢

18～29 歳	13.6
30 代	15.3
40 代	17.9
50 代	18.6
60 代	12.8
70 歳以上	21.8

◆職業

正社員・正職員	36.9
契約社員・派遣社員・嘱託	6.7
パート・アルバイト	15.8
会社等役員	3.0
自営業・家族従事者	4.5
専業主婦・専業主夫	15.1
学生	3.5
無職	13.2
その他	1.3

◆行政区

東区	24.4
博多区	12.7
中央区	11.7
南区	17.9
城南区	8.2
早良区	11.5
西区	13.6

◆居住年数

3年未満	7.6
3年以上5年未満	7.1
5年以上10年未満	11.9
10年以上20年未満	19.7
20年以上30年未満	17.5
30年以上	36.1

◆居住形態

持家の戸建て	33.0
持家の集合住宅	25.9
賃貸の戸建て	1.9
賃貸の集合住宅	37.2
社宅・寮	1.5
その他	0.6

◆18歳未満の同居家族

いる	30.0
いない	64.2
無回答	5.8

◆65歳以上の同居家族

いる	41.0
いない	58.3
無回答	0.7

◆回答方法

郵送	40.4
インターネット	59.6

令和5年度 市政アンケート調査 第5回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民647人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和5年4月5日から令和6年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内:郵送・メール、回答:郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第5回調査の概要

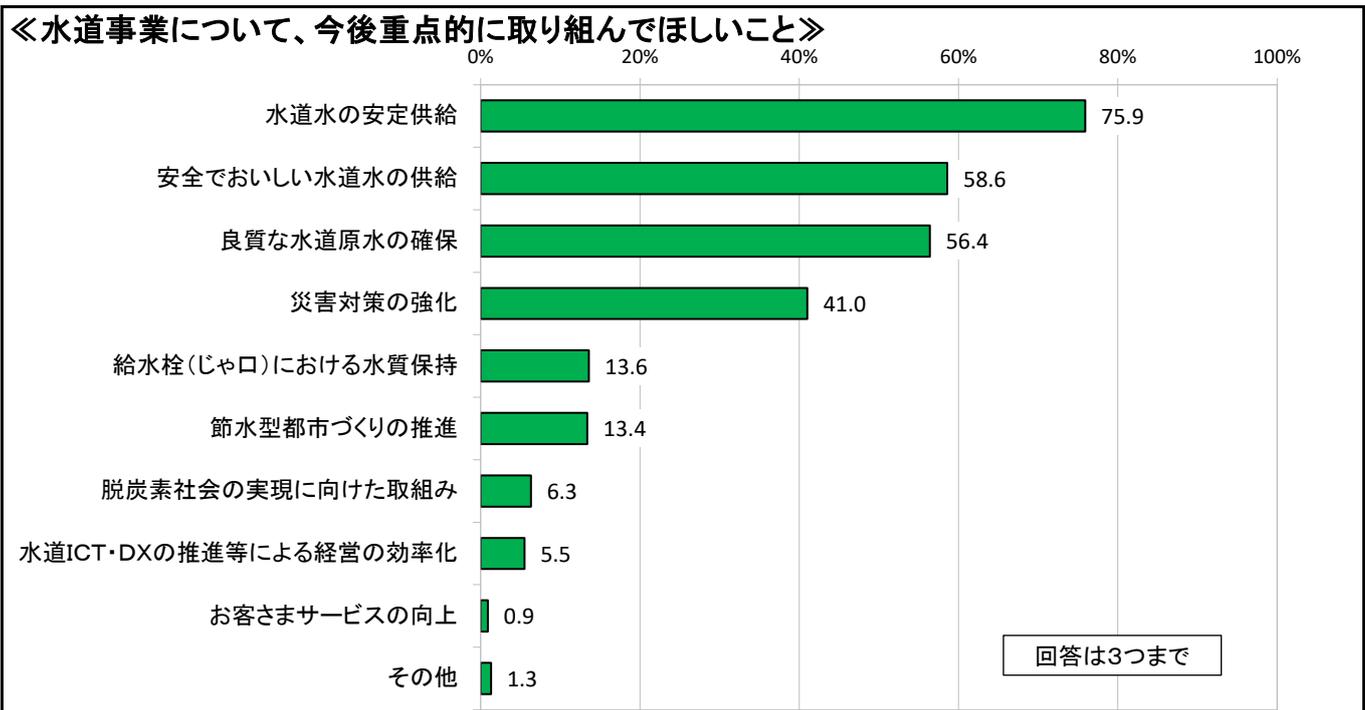
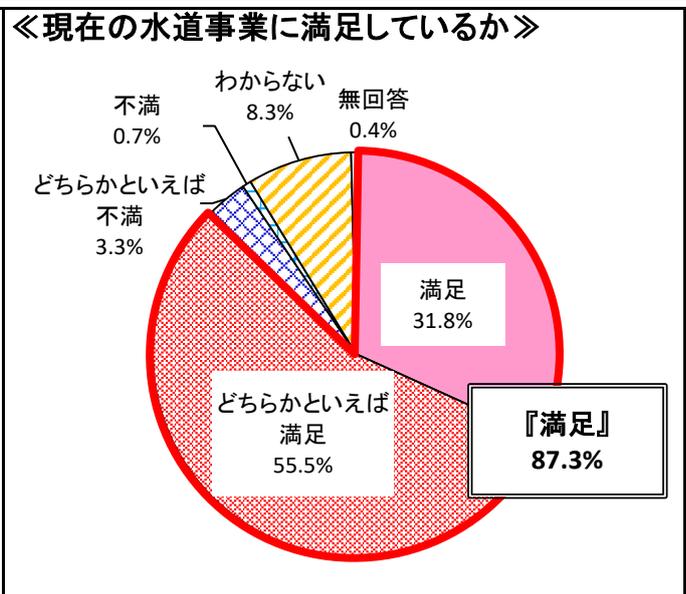
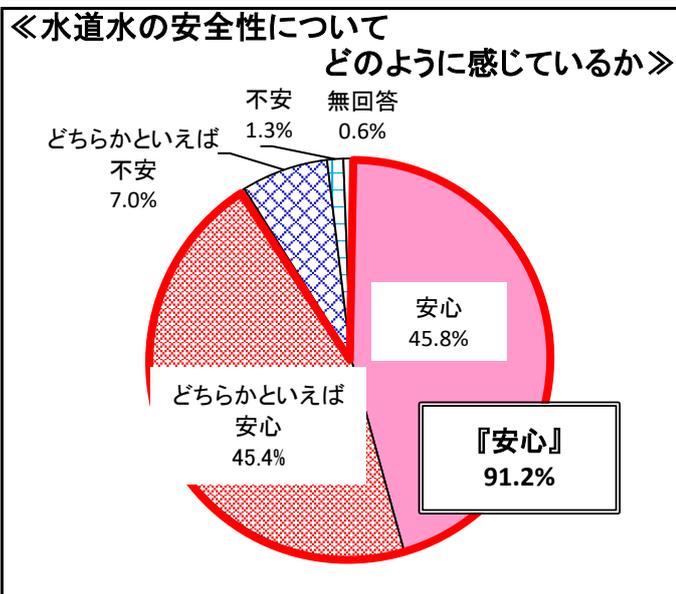
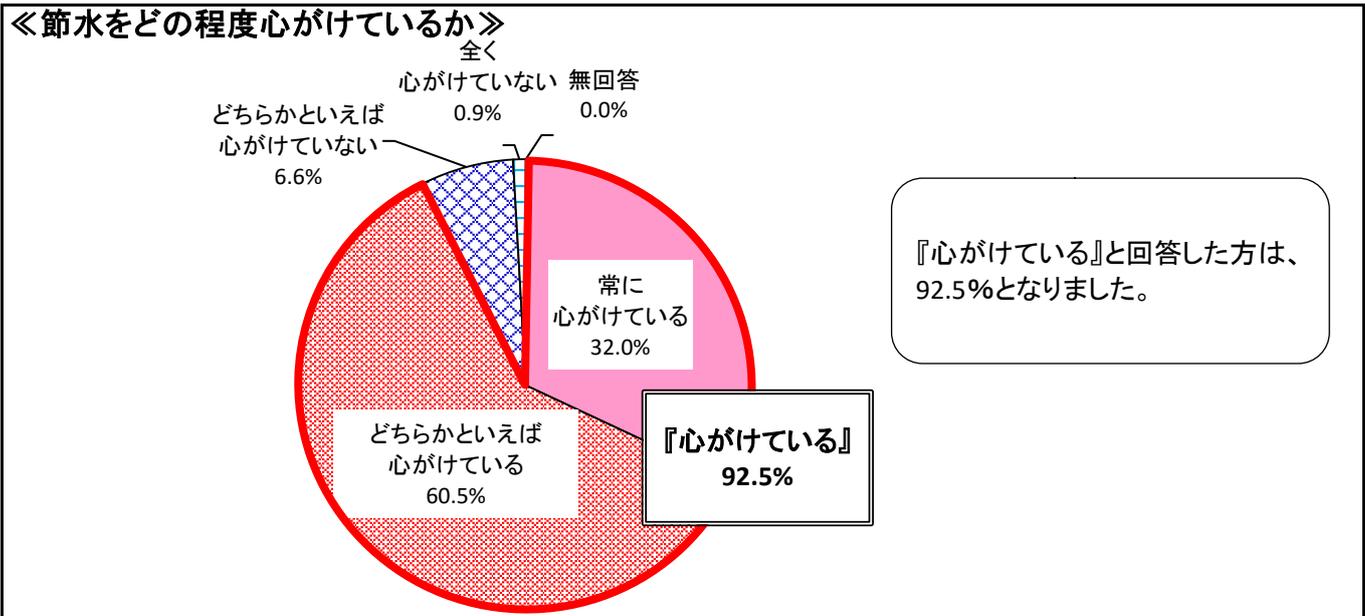
- (1) 調査時期
- 令和5年10月5日から10月19日まで
- (2) 調査対象者数
- 638人
- (3) 回答者数
- 544人
- (4) 有効回答率
- 85.3%
- (5) 調査テーマ
- ①「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
 - ②「緑のまちづくり」について
 - ③「福岡市の行政運営の取り組み」について

3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

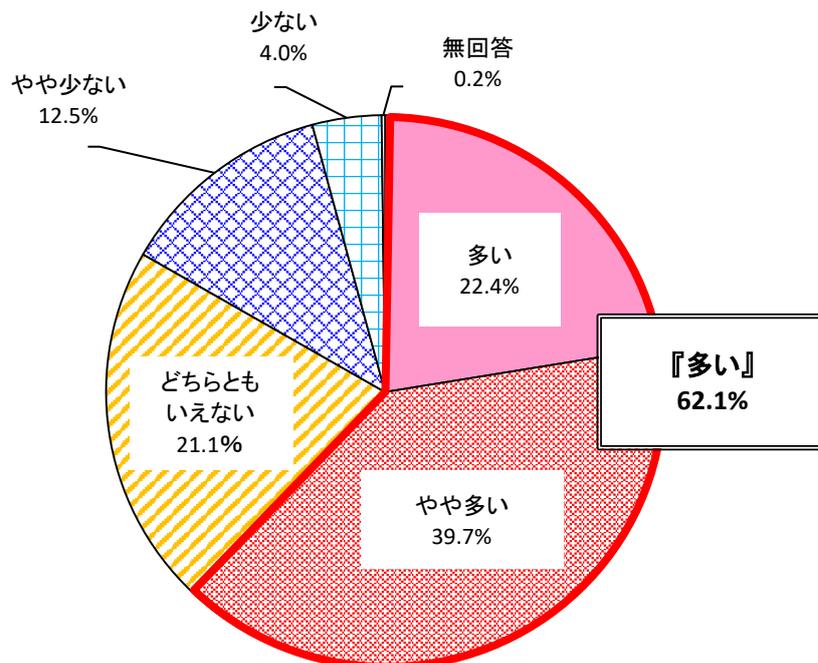
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例：『安心』＝「安心」+「どちらかといえば安心」

①「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について(N=544)



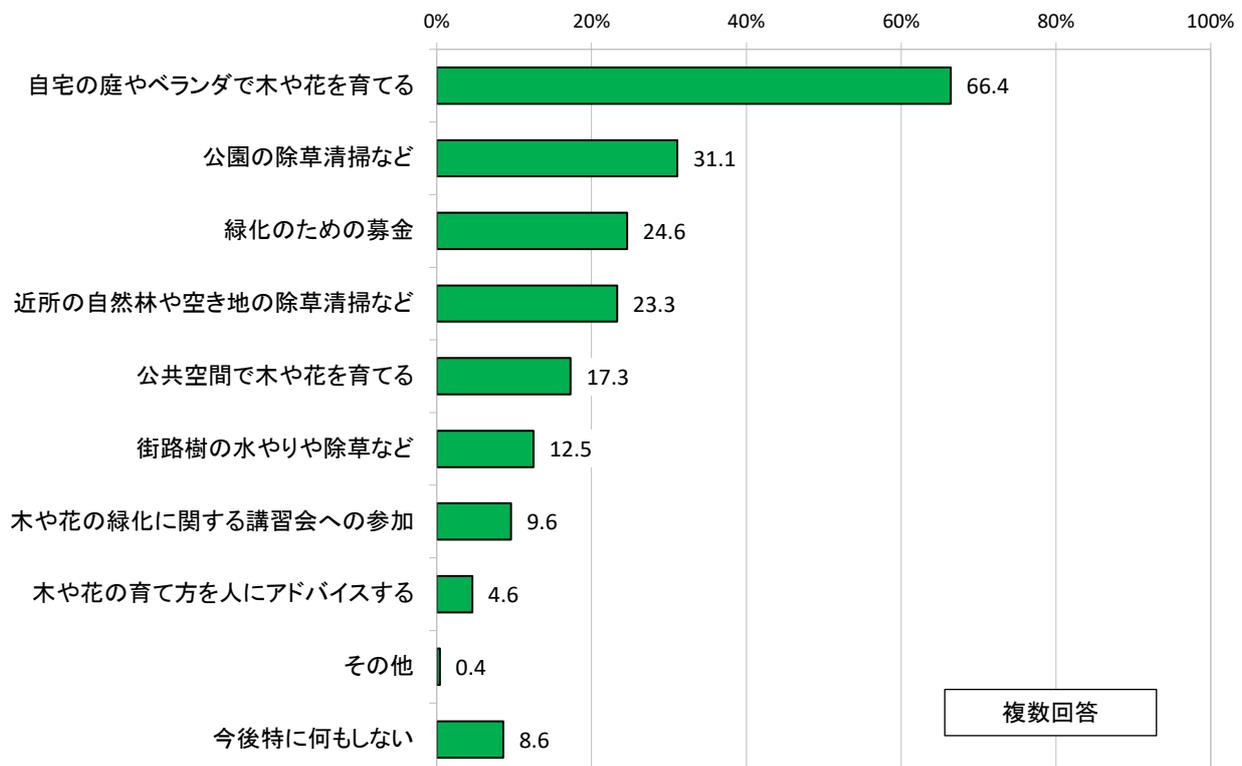
②「緑のまちづくり」について(N=544)

《お住まいの周辺の「緑」は多いと思うか》



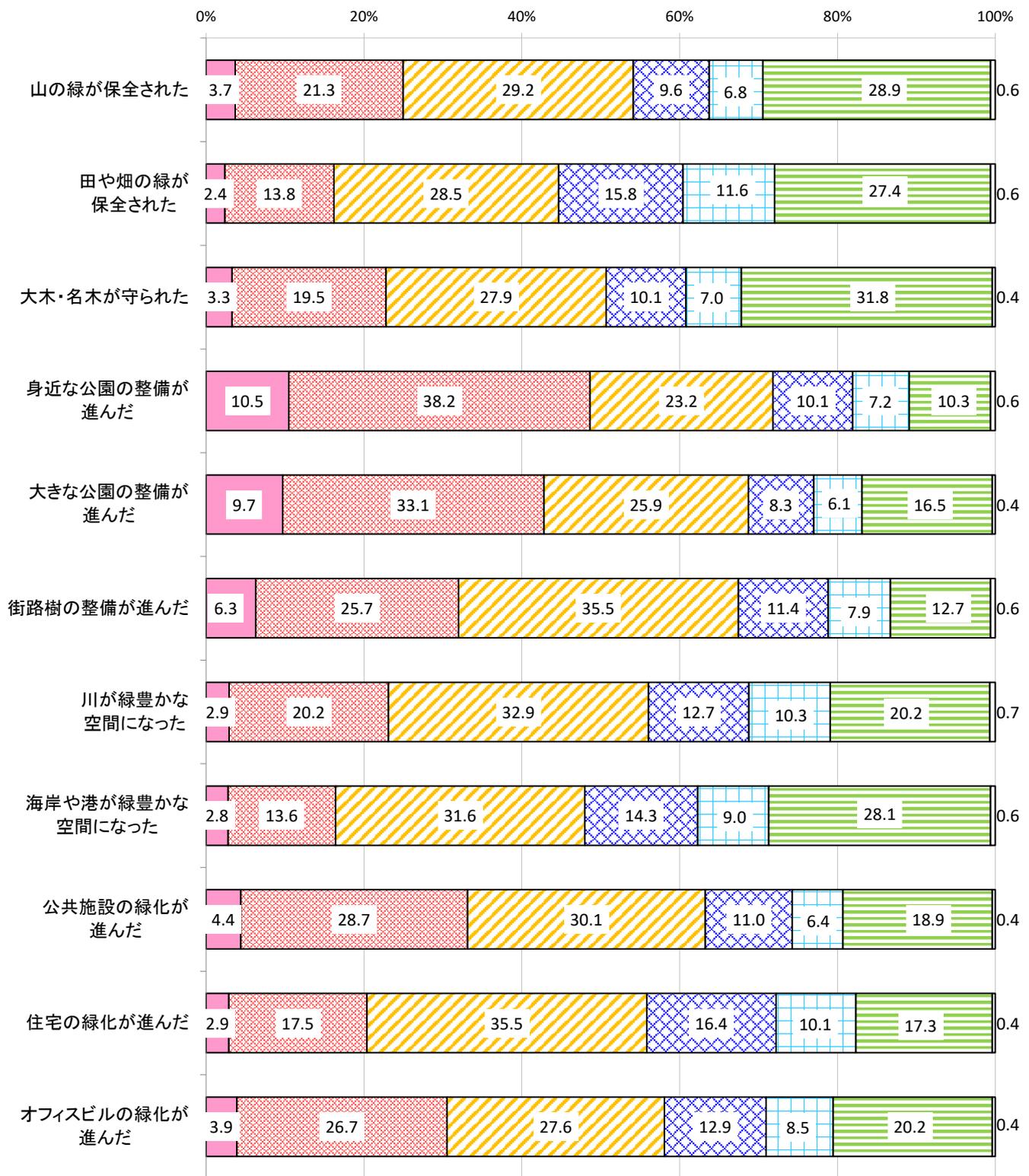
お住まいの周辺の「緑」が『多い』と回答した方は、62.1%となりました。

《緑を豊かにするまちづくり活動について、
今までに活動したものも含めて今後どのような活動に参加したいと思うか》



複数回答

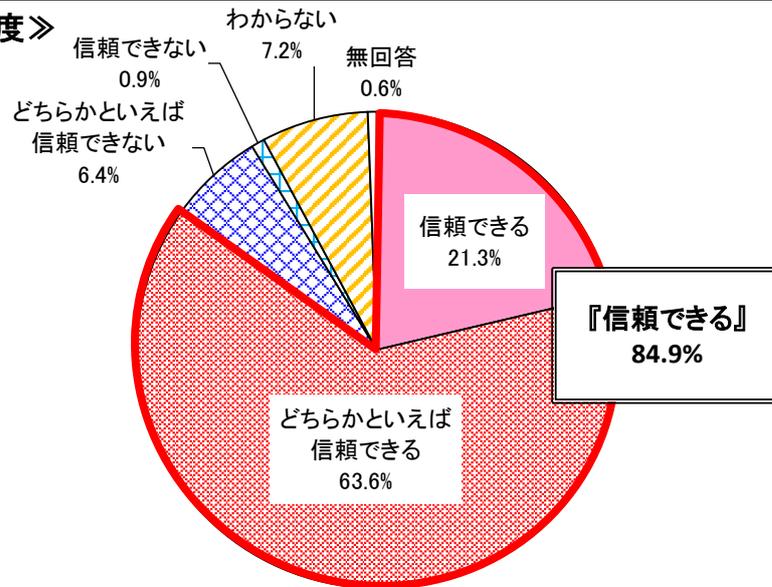
《過去約10年間で、福岡市全体の緑はそれぞれどう変化したと感じるか》



「身近な公園の整備が進んだ」が48.7%と最も多く、次いで「大きな公園の整備が進んだ」が42.8%という結果になりました。

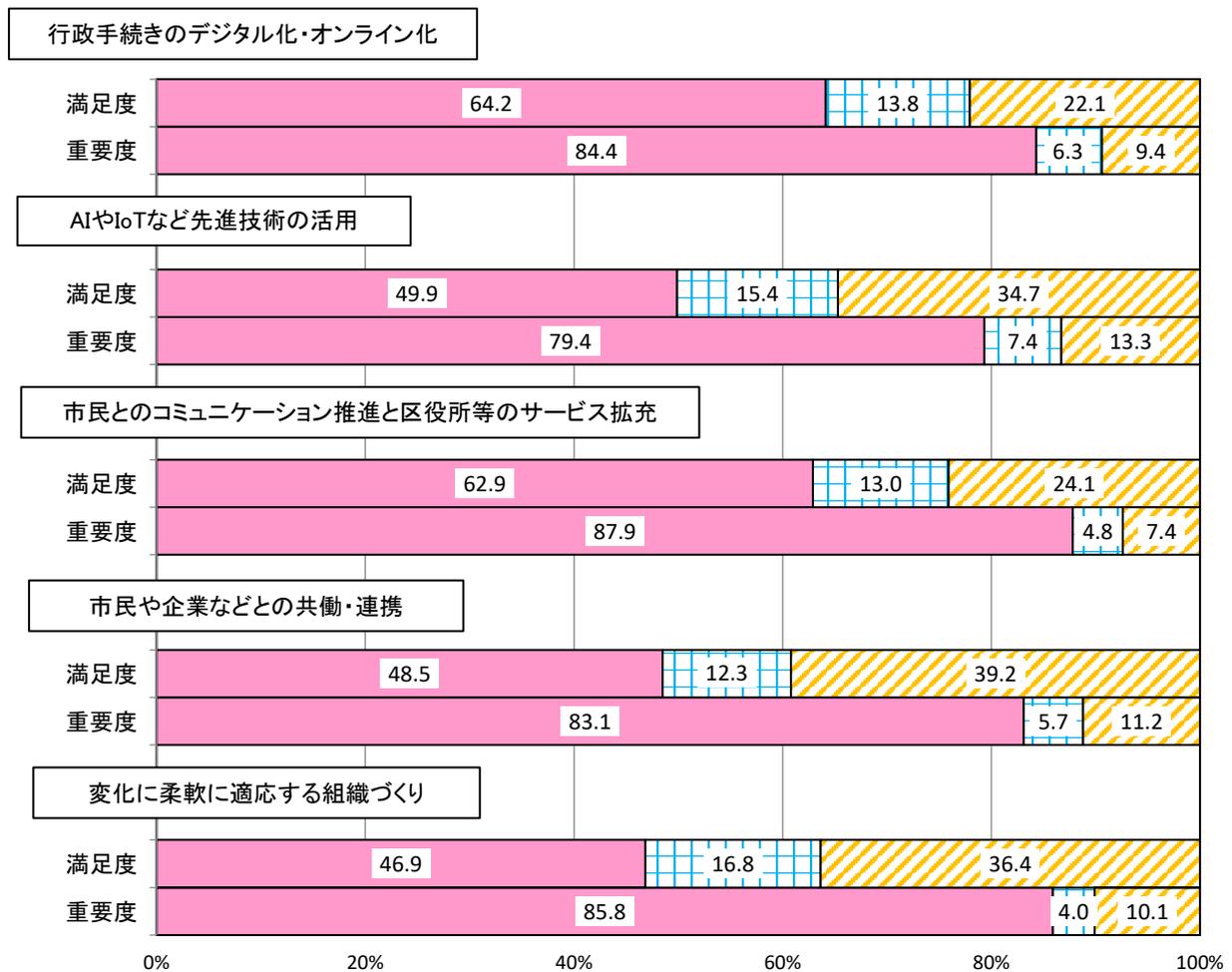
③「福岡市の行政運営の取り組み」について (N=544)

《福岡市政への信頼度》



《「効果的・効率的な行政運営」の取り組みについての満足度・重要度》

■ 『満足』・『重要である』
 ■ 『不満』・『重要ではない』
 ■ わからない・無回答



満足度は「行政手続きのデジタル化・オンライン化」が64.2%と最も高く、次いで「市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充」が62.9%でした。重要度は「市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充」が87.9%と最も高く、次いで「変化に柔軟に適應する組織づくり」が85.8%となりました。

第5回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和5年10月5日～10月19日
■調査数	638件
■回答数	544件
■有効回答率	85.3%

1. 「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
(担当課：水道局 総務課)
2. 「緑のまちづくり」について
(担当課：住宅都市局 政策課)
3. 「福岡市の行政運営の取り組み」について
(担当課：総務企画局 行政マネジメント課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などにに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

○回答方法（選択肢の番号に○をつけてください。）

例) ① 知っている 2 知らない

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 10月19日(木)までにポストに投函してください。

≪ 「水道水への意識や水道事業に対する満足度」 について ≫

昭和53年と平成6年の2度にわたる大湯水を経験した福岡市では、水道水を安定供給するために、水源の確保や節水型都市づくりに取り組んできました。また、国の基準よりも厳しい福岡市独自の水質目標を設定して、安全でおいしい水道水を供給しています。

問1 あなたは、節水をどの程度心がけていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=544) 無回答 —

1 常に心がけている	32.0
2 どちらかといえば心がけている	60.5
3 どちらかといえば心がけていない	6.6
4 全く心がけていない	0.9

【 福岡市の水事情 】

水資源に恵まれていない福岡市は、ダム（全9つのうち、6つは市外）からの取水、近郊河川からの取水、福岡地区水道企業団からの受水（その多くは筑後川からの導水）で、約3分の1ずつをまかなっており、水資源の多くを市外に依存しています。

問2 あなたは、水道水の安全性についてどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=544) 無回答 0.6

1 安心	}	→	問4へ	45.8
2 どちらかといえば安心				45.4
3 どちらかといえば不安	}	→	問3へ	7.0
4 不安				1.3

問3 ≪ 問2で「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

あなたが不安に思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=45) 無回答 2.2

1 水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などがあるから	48.9
2 水道水に色がついていることがあるから	8.9
3 さびなどの不純物が混ざっていることがあるから	31.1
4 季節によって水温が変わるから	26.7
5 貯水槽が管理されているか心配だから（定期的な清掃をしていないなど）	53.3
6 新聞やテレビなどで、水道水の水質が話題になったことがあるから	20.0
7 はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じているから	20.0
8 その他（具体的に： _____)	4.4

《 すべての方におたずねします。 》

問4 あなたは、飲料水として水道水を飲んでいますが、あてはまるものを1つだけ選んでください
(あてはまるものが2つ以上あるときは、最も機会の多いものを選んでください)。

(N=544) 無回答 0.9

- | | | | |
|---|---|-------|------|
| 1 水道水をそのまま飲んでいる | } | → 問6へ | 15.4 |
| 2 水道水にひと工夫して飲んでいる
(冷やす、沸かす、レモン果汁や茶葉などを入れるなど) | | | 25.0 |
| 3 浄水機器を設置して水道水を飲んでいる | } | → 問5へ | 38.4 |
| 4 水道水を飲んでいない
(ミネラルウォーターなどの市販の水、井戸水・湧き水を飲むなど) | | | 20.2 |

問5 《 問4で「3」「4」と回答した方におたずねします。 》

あなたが水道水をそのまま飲んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=319) 無回答 0.3

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 水道水をそのまま飲む習慣がないから | 43.9 |
| 2 水道水はカルキ臭(塩素のにおい)などがあるから | 41.4 |
| 3 水道水よりおいしいと思う水を飲んでいるから | 28.5 |
| 4 水道水より健康に良いと思う水を飲んでいるから | 22.3 |
| 5 水道水の水質に不安があるから | 22.6 |
| 6 その他(具体的に:) | 8.8 |

《 すべての方におたずねします。 》

問6 水道水は、細菌などが繁殖しないよう消毒用の塩素が一定量保持されるように義務付けられています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=544) 無回答 0.2

- | | |
|----------|------|
| 1 知っていた | 84.2 |
| 2 知らなかった | 15.6 |

【 水道水をよりおいしく飲むには】

水道水のカルキ臭は、塩素のにおいです。塩素には消毒効果があり、カルキ臭は安全の証です。そのまま飲んでも健康に影響はありませんが、においが気になる方は、次の方法をお試しください。

水を冷やす

水温10℃~15℃の
ときがおいしく
感じられます。



水を沸騰させる

5分ほど沸騰させると
塩素はほとんど
なくなります。



問7 あなたが、水道事業について、今後重点的に取り組んでほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=544) 無回答 0.2

- | | | |
|----|--|------|
| 1 | 水道水の安定供給（老朽化した水道管やダム・浄水場設備の計画的な更新など） | 75.9 |
| 2 | 節水型都市づくりの推進
（漏水防止対策による水の有効利用や広報活動による節水意識の継承など） | 13.4 |
| 3 | 良質な水道原水の確保
（水質浄化機能を持つ森林の保全活動や水源地域、流域との連携、協力など） | 56.4 |
| 4 | 安全でおいしい水道水の供給（水質検査の充実やきめ細かな水質管理など） | 58.6 |
| 5 | 給水栓（じゃ口）における水質保持（直結式給水の普及促進や貯水槽の適正管理の啓発など） | 13.6 |
| 6 | 災害対策の強化
（地震に強い配水管への更新や大規模災害に備えた他都市との相互応援体制の強化など） | 41.0 |
| 7 | お客さまサービスの向上
（スマートフォン決済導入による利便性の向上や水道に関する積極的な広報など） | 0.9 |
| 8 | 水道ICT・DXの推進等による経営の効率化
（水道料金等のウェブサービス機能向上やICT技術 ^{※1} を活用した浄水場や水道管の維持管理など） | 5.5 |
| 9 | 脱炭素社会の実現に向けた取組み
（ダムや浄水場の再生可能エネルギー設備やEV車の導入拡大など） | 6.3 |
| 10 | その他（具体的に：) | 1.3 |

※1 ICT技術の活用について

IoT センサを浄水場のポンプ設備に取り付けて設備点検を行っています。ポンプの振動データを常時自動計測することで、ポンプに異変がないか遠隔に監視しています。また、取得した振動データを解析し、施設の長寿命化を図ります。ICT技術等の活用により事業の効率化や付加価値の高い水道サービスの実現を図っています。

問8 あなたは、現在の水道事業に満足していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=544) 無回答 0.4

- | | | |
|---|------------|------|
| 1 | 満足 | 31.8 |
| 2 | どちらかといえば満足 | 55.5 |
| 3 | どちらかといえば不満 | 3.3 |
| 4 | 不満 | 0.7 |
| 5 | わからない | 8.3 |

問9 福岡市の水道事業に関する意見、要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

《「緑のまちづくり」について》

福岡市では、緑に関する総合的な計画として平成21年に「福岡市 新・緑の基本計画」を策定し、市内の緑地の保全や緑化の推進に取り組んでいます。市民のみなさまの「緑のまちづくり」の考えについておたずねし、今後の計画改定に生かしていきたいと考えております。

※「緑」とは「森林、農地、河川や海辺の緑地」「公園、道路や学校等の公共施設の緑地」「民有地の樹木等の緑地」のことです。

問 10 あなたがお住まいの周辺の「緑」は多いと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=544) 無回答 0.2

1	多い	22.4
2	やや多い	39.7
3	どちらともいえない	21.1
4	やや少ない	12.5
5	少ない	4.0

問 11 あなたは、今後、福岡市内のどのような「緑」を守ったり増やしたりしたいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=544) 無回答 —

1	住宅の緑（庭、ベランダ、生垣、マンションなど）	34.6
2	街路の緑	61.8
3	公園の緑	68.8
4	近所の自然林の緑（神社・寺を含む）	48.3
5	学校の緑	36.8
6	公共施設・工場・事務所の緑	26.1
7	都心の商業地の中の緑	38.2
8	水辺の緑（河川、ため池、海岸など）	36.9
9	田や畑の緑	27.6
10	周辺の山の緑	31.3
11	その他（具体的に：)	0.6
12	特に増やしたいと思わない	1.3

問 12 これから福岡市内で「緑」を増やしたいと考える場所や種類があればお書きください。

例) 地域名・エリア名・公園名・山や川の名前など

問 13 あなたは、お住まいの周辺（歩いて行ける範囲）にどのような公園がほしいと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。（N=544）無回答 1.3

1	樹木があり、緑陰を楽しめる公園	55.7
2	生き物を観察でき、自然と親しめる公園	20.0
3	小さな子どもが遊べる遊具がある公園	27.9
4	ジャングルジムやローラーすべり台など大きな遊具がある公園	11.0
5	野球やサッカーなどの公式試合ができる公園	5.3
6	バーベキュー場やキャンプ場などがある公園	15.4
7	文化・芸術活動のための施設がある公園	9.6
8	広い芝生広場がある公園	25.6
9	花がたくさんある公園	31.1
10	災害の時にすぐに避難できる公園	21.9
11	災害の時に防災活動の拠点となる公園	15.8
12	休息できる広場がある公園	27.0
13	シンボルとなるアートなどがある公園	2.6
14	その他（具体的に：)	3.3
15	特になし	1.1

問 14 あなたは、都心にどのような公園がほしいと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。（N=544）無回答 0.7

1	樹木があり、緑陰を楽しめる公園	59.6
2	生き物を観察でき、自然と親しめる公園	11.6
3	小さな子どもが遊べる遊具がある公園	17.3
4	ジャングルジムやローラーすべり台など大きな遊具がある公園	6.3
5	野球やサッカーなどの公式試合ができる公園	3.7
6	バーベキュー場やキャンプ場などがある公園	8.5
7	文化・芸術活動のための施設がある公園	22.8
8	広い芝生広場がある公園	28.9
9	花がたくさんある公園	29.0
10	災害の時にすぐに避難できる公園	26.7
11	災害の時に防災活動の拠点となる公園	21.7
12	休息できる広場がある公園	29.0
13	シンボルとなるアートなどがある公園	7.7
14	その他（具体的に：)	2.4
15	特になし	1.1

問 15 あなたは、郊外にどのような公園がほしいと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=544) 無回答 0.4

1	樹木があり、緑陰を楽しめる公園	36.0
2	生き物を観察でき、自然と親しめる公園	35.5
3	小さな子どもが遊べる遊具がある公園	17.8
4	ジャングルジムやローラーすべり台など大きな遊具がある公園	28.5
5	野球やサッカーなどの公式試合ができる公園	20.8
6	バーベキュー場やキャンプ場などがある公園	37.7
7	文化・芸術活動のための施設がある公園	11.6
8	広い芝生広場がある公園	22.8
9	花がたくさんある公園	22.2
10	災害の時にすぐに避難できる公園	9.2
11	災害の時に防災活動の拠点となる公園	11.2
12	休息できる広場がある公園	15.4
13	シンボルとなるアートなどがある公園	6.6
14	その他（具体的に：)	1.5
15	特になし	1.3

問 16 「緑」の役割についておたずねします。あなたは、市街地（都心や住宅地など）の「緑」に、どのような効果を期待しますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。

(N=544) 無回答 0.4

1	生物の生態系を守る	25.0
2	大気を浄化し、騒音をやわらげる	49.3
3	都市の気温上昇（ヒートアイランド現象など）をやわらげる	59.9
4	スポーツや野外レクリエーションなどの活動の場を提供する	6.3
5	散歩などの場を提供する	34.6
6	休憩などの場を提供する	32.2
7	洪水やがけ崩れなどの災害を防止する	7.2
8	火事の延焼などを防止する	3.1
9	災害時の避難場所を提供する	14.2
10	人にうるおいを与え、心をなごませる	35.8
11	人工的な施設（ビルや道路など）の景観を整える	8.5
12	都市に風格や落ち着きを与える	10.7
13	その他（具体的に：)	0.2
14	特になし	—

問 17 「緑」の役割についておたずねします。あなたは、郊外の「緑」に、どのような効果を期待しますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=544) 無回答 0.4

1	生物の生態系を守る	53.7
2	大気を浄化し、騒音をやわらげる	30.3
3	都市の気温上昇（ヒートアイランド現象など）をやわらげる	27.6
4	スポーツや野外レクリエーションなどの活動の場を提供する	31.3
5	散歩などの場を提供する	28.7
6	休憩などの場を提供する	22.2
7	洪水やがけ崩れなどの災害を防止する	25.2
8	火事の延焼などを防止する	2.8
9	災害時の避難場所を提供する	17.3
10	人にうるおいを与え、心をなごませる	31.1
11	人工的な施設（ビルや道路など）の景観を整える	3.1
12	都市に風格や落ち着きを与える	5.0
13	その他（具体的に：)	—
14	特になし	0.4

問 18 あなたは、今までに、緑を豊かにするまちづくり活動に参加しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=544) 無回答 0.4

1	自宅の庭やベランダで木や花を育てる	63.6
2	公共空間（公園や公民館など）で木や花を育てる	5.9
3	公園の除草清掃など	32.7
4	近所の自然林や空き地の除草清掃など	18.8
5	街路樹の水やりや除草など	5.1
6	木や花の緑化に関する講習会への参加	2.9
7	緑化のための募金	9.0
8	木や花の育て方を人にアドバイスする	4.0
9	その他（具体的に：)	1.8
10	特に何もしていない	21.9

問 19 あなたは、今までに活動したのものも含めて今後どのような活動に参加したいと思いますか。
 あてはまるものをすべて選んでください。(N=544) 無回答 0.4

1 自宅の庭やベランダで木や花を育てる	66.4
2 公共空間（公園や公民館など）で木や花を育てる	17.3
3 公園の除草清掃など	31.1
4 近所の自然林や空き地の除草清掃など	23.3
5 街路樹の水やりや除草など	12.5
6 木や花の緑化に関する講習会への参加	9.6
7 緑化のための募金	24.6
8 木や花の育て方を人にアドバイスする	4.6
9 その他（具体的に：)	0.4
10 今後特に何もしない	8.6

問 20 あなたは、過去約 10 年間で、福岡市全体の緑は、それぞれどう変化したと感じますか。
 (1)～(11)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=544)	そう思う	そう思う どちらかという と	いえ ない どちらとも	そうは 思わない どちらかという と	そうは 思わない	わからない	無 回 答
(1) 山の緑が保全された	3.7	21.3	29.2	9.6	6.8	28.9	0.6
(2) 田や畑の緑が保全された	2.4	13.8	28.5	15.8	11.6	27.4	0.6
(3) 大木・名木が守られた	3.3	19.5	27.9	10.1	7.0	31.8	0.4
(4) 身近な公園の整備が進んだ	10.5	38.2	23.2	10.1	7.2	10.3	0.6
(5) 大きな公園の整備が進んだ	9.7	33.1	25.9	8.3	6.1	16.5	0.4
(6) 街路樹の整備が進んだ	6.3	25.7	35.5	11.4	7.9	12.7	0.6
(7) 川が緑豊かな空間になった	2.9	20.2	32.9	12.7	10.3	20.2	0.7
(8) 海岸や港が緑豊かな空間になった	2.8	13.6	31.6	14.3	9.0	28.1	0.6
(9) 公共施設の緑化が進んだ	4.4	28.7	30.1	11.0	6.4	18.9	0.4
(10) 住宅の緑化が進んだ	2.9	17.5	35.5	16.4	10.1	17.3	0.4
(11) オフィスビルの緑化が進んだ	3.9	26.7	27.6	12.9	8.5	20.2	0.4

《「福岡市の行政運営の取り組み」について》

福岡市では、将来にわたり持続可能な行政運営の実現に向け、行政運営の指針となる新たな『行政運営プラン』を令和3年6月に策定しました。

このプランに基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善を進めています。

これらの取り組みについて、市民の皆さまのご意見をお聴きし、今後の参考にしたいと考えております。
 ※プランの概要は、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の5ページをご覧ください。

【福岡市の取り組みへの満足度・重要度】

福岡市の「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みについての満足度・重要度についてお聴きします。

問21・22 次の(1)～(5)の取り組みについて、あなたの印象に最も近いものを、満足度・重要度からそれぞれ1つずつ選んでください。

- A 現在の満足度・・・現在、その取り組みに対してどのくらい満足しているか
- B 今後の重要度・・・今後、その取り組みがどのくらい重要と思うか

※参考として、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の1～4ページをご覧ください。

	問21						問22					
	A 現在の満足度						B 今後の重要度					
	満足	満足 どちらかといえば	不満 どちらかといえば	不満	わからない	無回答	重要	重要 である どちらか といえば	重要 ではない どちらか といえば	重要 ではない	わからない	無回答
(例) ○○○○○	1	②	3	4	5		①	2	3	4	5	
(1)行政手続きのデジタル化・オンライン化 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化・オンライン化など、いわゆる「デジタルトランスフォーメーション※2」の取り組みを進めます。	13.6	50.6	10.5	3.3	20.4	1.7	46.0	38.4	4.6	1.7	6.3	3.1
(2)AI※3やIoT※4など先進技術の活用 データの収集・分析・可視化などを進めるとともに、市民サービスの迅速性・利便性を一層高めるため、AIやIoTなど先進技術を活用します。	9.6	40.3	11.9	3.5	32.5	2.2	37.7	41.7	6.1	1.3	10.5	2.8

(N=544)

(N=544)

	問21						問22					
	A 現在の満足度						B 今後の重要度					
	満足	満足 どちらかといえば	不満 どちらかといえば	不満	わからない	無回答	重要	重要 である どちらか といえば	重要 ではない どちらか といえば	重要 ではない	わからない	無回答
(3)市民とのコミュニケーション 推進と区役所等のサービス拡充												
様々な広報媒体を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受けとめ、身近な区役所や公共施設などでのサービス拡充に努めます。	9.6	53.3	11.2	1.8	23.7	0.4	42.1	45.8	3.9	0.9	6.3	1.1
(4)市民や企業などとの共働^{※5}												
・連携												
市民、地域コミュニティ、企業、NPO ^{※6} 、大学、他の自治体などとながら支えあい、最適な役割分担のもとでそれぞれの強みを活かしながら、様々な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組みます。	7.7	40.8	9.4	2.9	38.6	0.6	32.2	50.9	5.0	0.7	9.9	1.3
(5)変化に柔軟に適應する組織 づくり												
コンプライアンス ^{※7} を推進するとともに、職員が最大限の力を発揮できる環境づくりと人材育成を進めるなど、チャレンジすることを恐れず、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適應することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	9.0	37.9	13.1	3.7	35.7	0.7	40.8	45.0	3.1	0.9	8.8	1.3

- ※2 デジタルトランスフォーメーション：データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革。
- ※3 AI：[Artificial Intelligence]：人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。
- ※4 IoT：[Internet of Things]：様々なモノが通信機能を持ち、インターネットを介して相互に通信することにより、遠隔計測、自動制御などが行われること。
- ※5 共働：相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。
- ※6 NPO：[Nonprofit Organization]：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。
- ※7 コンプライアンス：法令や社会的な倫理、規範を守って行動するという考え方。

【 行政全体への信頼度 】

福岡市では、「住みやすいまち」と評価される福岡市の魅力や活力を維持し、将来にわたって発展させていくために、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善を進めています。

問 23 これらの取り組みを総合して、福岡市の行政全体についてあなたは信頼できると思いますか。
あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=544) 無回答 0.6

1 信頼できる	21.3
2 どちらかといえば信頼できる	63.6
3 どちらかといえば信頼できない	6.4
4 信頼できない	0.9
5 わからない	7.2

【 自由意見 】

問 24 福岡市が行う「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みのうち、評価できる、進んでいると思う具体的な取り組みがありましたら、ご自由にお書きください。

問 25 将来にわたり福岡市が発展していくため、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けて、もっと力を入れて取り組むべきであると思うものがありましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第5回）】（N=544）

◆性別

男性	43.6
女性	56.4

◆年齢

18～29 歳	13.1
30 代	15.6
40 代	19.1
50 代	18.4
60 代	12.1
70 歳以上	21.7

◆職業

正社員・正職員	37.5
契約社員・派遣社員・嘱託	6.4
パート・アルバイト	15.6
会社等役員	2.8
自営業・家族従事者	5.3
専業主婦・専業主夫	14.5
学生	3.3
無職	13.2
その他	1.3

◆行政区

東区	24.3
博多区	12.1
中央区	11.8
南区	17.1
城南区	8.6
早良区	12.3
西区	13.8

◆居住年数

3年未満	7.7
3年以上5年未満	6.3
5年以上10年未満	12.5
10年以上20年未満	19.5
20年以上30年未満	18.4
30年以上	35.7

◆居住形態

持家の戸建て	32.0
持家の集合住宅	26.8
賃貸の戸建て	2.2
賃貸の集合住宅	37.1
社宅・寮	1.3
その他	0.6

◆18歳未満の同居家族

いる	30.3
いない	64.0
無回答	5.7

◆65歳以上の同居家族

いる	40.1
いない	59.2
無回答	0.7

◆回答方法

郵送	39.2
インターネット	60.8

令和5年度市政アンケート調査

「福岡市の行政運営の取組み」について

【参考資料】

これからの時代にふさわしい効果的・効率的な行政運営に向けた主な取組み

福岡市では、「行政運営プラン」に基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取組みを進めております。主な取組みの実施状況をお知らせします。

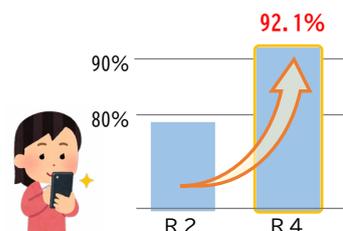
取組方針1 《スマート》迅速で便利なサービスへの転換

(1)行政手続きのデジタル化・オンライン化

- 来庁の必要がない、ノンストップ行政の実現を目指し、オンラインで申請できる手続きを拡充しています。また、行政手続きのデジタル化・オンライン化の妨げになるルールなどは、市民目線に立って見直し、利便性向上や行政事務の効率化を図りました。

○行政手続きのオンライン化の目標達成

令和4年度は、国民健康保険証の再交付の手続きなどをオンライン化し、令和4年度末までに90%以上の行政手続きのオンライン申請等を可能とする目標を達成



オンラインで利用できる手続き割合 R4年度末 約92.1%(年間総処理件数ベース)

○デジタル改善目安箱で市民目線の見直し実施

令和5年1月に「デジタル改善目安箱」を設置し、寄せられた情報をもとに、保育所入所申請のオンライン化を決定するなど、市民・事業者の皆様が不便に感じているアナログな手続きを見直し

デジタル改善目安箱に基づく見直し決定 51件

- 誰もがデジタル技術を活用できる環境づくりの一環として、リモート窓口の実証事業を実施しました。離島などの区役所から遠い地域の公民館等にビデオ通話が可能な機器を設置し、区役所の職員が遠隔で手続きの支援や相談対応を行います。

実証の結果を踏まえ、令和5年11月に市内の計13か所に本格導入



- 市民一人ひとりの属性やニーズに合わせた情報をプッシュ型でお届けするなど、様々なサービスを提供する福岡市公式ポータルサイト「ふくおかサポート」を令和5年3月に開設しました。

○マイナンバーカードによる本人確認、基本情報設定により、

- ・子育てや教育、福祉など一人ひとりに合った利用できる制度のご案内
 - ・図書館デジタル貸出カード
 - ・デジタル身分証(施設の利用割引)
- などのサービスを提供 (今後拡充予定)

ふくおかサポート
FUKUOKA CITY PORTAL SITE



(2)AI※1やIoT※2など先進技術の活用

- 24時間いつでも問い合わせに対応できるチャットボットの充実に取り組みました。

○市ホームページ及びLINE公式アカウントに分野別に設定している

チャットボットについて、令和4年度は「税分野」を新たに追加しました。

また、令和5年度は、既存の「子育て分野」を対象に、より分かりやすい内容となるよう、見直しに取り組んでいます。



➤ ICT を活用した教育活動の充実に取り組みました。

- データ駆動型教育への転換に向け、児童生徒は自己の学習状況、教師は児童生徒の個々の状況をデータにより可視化、把握することで、生徒一人ひとりに応じた個別最適な学びを推進するための「教育データ連携基盤」の構築に着手
- 小・中学校のモデル校での授業や不登校児童生徒の学び直しなどで動画教材を活用



➤ ICT を活用した重度障がい者等の就労の実現に向けた実証事業を実施しています。

- 外出困難な重度障がい者等が、分身ロボットを遠隔操作し、自宅に居ながら市の関連施設などでコミュニケーションを中心とする就労にチャレンジする実証事業を実施

➤ 公民連携ワンストップ窓口「mirai@（ミライアット）」を通じて、AI や IoT といった先端技術等を活用した実証実験や共働事業などの民間提案の支援により、社会実装を促進し、社会課題の解決や行政サービスの高質化・効率化に取り組みました。



取組方針2 《ぬくもり》多様なニーズに寄り添うサービスの提供

(3)市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充

➤ 各区役所の窓口において、市民サービス向上の取組みを行いました。

- 関係課と連携しご遺族サポート窓口の待ち時間等の改善や、「ご遺族のための手続きガイド」を更新するなどしました。
- 外国人へのタブレット端末を活用した転入手続き時の生活ガイダンスや、Facebook での情報発信を実施

➤ 次世代を担う子育て支援の充実に取り組みました。

すべての子育て世帯への支援として、

- 子育て家庭の孤立化を防ぎ、安心して子育てができる環境づくりをすすめるため、0～2歳の子育て家庭を定期的に見守りながらおむつ等をお届けするおむつと安心定期便を実施
- 多子世帯向けの支援として、

- 令和5年4月から保育所等に通う第2子以降の児童の保育料を無償化
- 住替えにかかる初期費用の一部助成について、上限額の引上げ要件を子ども2人以上とするなど拡充

サポートを必要とする子どもへの支援として、

- 子どもが健やかに育成される環境整備を促進するため、子ども食堂に対する助成の拡充及び開催場所等のマッチング支援を実施



➤ 発達障がい者支援の拠点として、乳幼児期から成人期まで一貫した支援を行う、発達障がい者支援センターと障がい者就労支援センターを集約して開設



➤ マイナンバーカードの普及促進に取り組みました。

- 「マイナンバーカード臨時交付センター」で平日夜間や土曜、日曜も実施
- そのほか、申請出張サポートや若者向け普及キャンペーンを実施



- 誰もがお互いを理解し、安心して笑顔で、自分らしく遊ぶことができる
インクルーシブ※3な子ども広場の整備プランが完成
○令和6年春に第一号となる百道中央公園のオープンを予定
○今後、3年間で各区1か所の設置を予定



- 地下鉄七隈線(天神南駅～博多駅)が令和5年3月27日に延伸開業しました。
○七隈線各駅から博多駅までの移動時間が約14分短縮
○博多駅で空港線と七隈線は改札を通過せずに約3分で乗換え可能



(4)市民や企業などとの共働※4・連携

- 世界水泳選手権福岡大会・世界マスターズ水泳選手権九州大会を開催しました。
○企業などと連携した一人一花運動によるおもてなしや、
多くの市民ボランティアの皆さまと協力し開催
- 人生100年時代に向けたプロジェクト「福岡100」を、産学官民“オール福岡”で推進しています。
○行政課題等の解決を促進するため、事業所の新たな発想・手法による提案に基づいた共同事業を実施し、社会実装を支援する「福岡100ラボ」の創設・運営
○福岡シェアダイニングモデルとして、高齢者の孤立の予防・解消や Well-being の向上を目指すため、日常生活に欠かせず、かつ楽しみや自然な交流が期待できる、「食」を通じた多世代交流の居場所づくりを実施



- 地域コミュニティが持つつながりや支え合いの大切さを広く市民と共有するため、令和4年4月に「共創による地域コミュニティ活性化条例」を制定し、各種施策の充実を図っています。
○社会的孤立を背景とした様々な福祉課題を抱えた世帯に対し、民生委員活動や同行訪問などのサポートを行うため、社会福祉協議会に配置する地域共生推進員を増員
- 脱炭素社会の実現に向けた「2040年度温室効果ガス排出量実質ゼロ」へのチャレンジとして、市民や事業者向けに太陽光発電設備設置や電気自動車購入などへの各種補助事業を一体的に取りまとめ「カーボンニュートラルパッケージ」としてスタートしました。



- 産学官が連携し、Fukuoka Art Next(アートによる彩りにあふれたまち)の推進に取り組んでいます。
○アーティストと市民・企業が交流する機会を創出するため、「Artist Cafe Fukuoka」の運営や国内外からアーティストを招聘し、創造活動を支援するアーティスト・イン・レジデンス事業を実施



- 都心の森1万本プロジェクトを始動しました。
○天神ビッグバンなど、まちが大きく生まれ変わっていく中で、みどり豊かなまちづくりを推進するため、市民や企業と共働して都心部をはじめ、全市域に植樹運動を展開



- ▶ 地域や企業と連携し、**Fukuoka Green NEXT**(みんなで守り・楽しみ・活かす都市・ふくおかの森づくり)に取り組んでいます。



- 宿泊施設のほか、飲食・物販、自然体験を一新し「油山牧場・油山市民の森」をリニューアル
- 市内の企業・団体・学校等と連携し、森林保全や木材利用の促進に関する啓発イベントを実施

(5)取組方針3 《しなやか》変化に柔軟に適応する組織づくり

- ▶ 民間活用の推進や業務の集約化などの見直しによる減員を行うとともに、**社会経済情勢の変化に柔軟に適応するため組織体制の充実・強化**に取り組んでいます。
 - 妊娠・出産期から切れ目のない支援など安心して生み育てられる環境づくりを進める体制の構築
 - 困難を抱える子どもを早期に把握し、支援が必要な家庭への在宅支援を推進するなどサポートを必要とする子どもたちの支援体制の強化
 - 教員の働き方改革や専門的な指導による部活動の質の向上を図るため、部活動指導員を増員など、教育環境の充実



- ▶ **災害対策本部機能の充実・強化**に取り組んでいます。
 - 災害対策本部室を活用して、風水害訓練や、防災関係機関と連携した全庁的な震災対処訓練を実施
 - 全職員の防災意識向上のために、防災 e-ラーニングを実施(令和4年度2回実施)
 - 訓練や研修の成果は、令和5年7月の大雨や台風第6号への対応、被災自治体への職員の派遣(家屋や道路などの被災状況の調査等)で発揮

- ▶ **定型的な作業を自動化する RPA^{※5}や、AI を活用して音声を自動でテキスト化する「議事録作成支援サービス」**を導入するなど、業務の効率化と生産性の向上を図りました。

RPA 活用事例:86業務、議事録作成支援サービス利用件数(令和4年度):864件

- ▶ **柔軟な発想のもと、業務の創意工夫**に取り組みました。
 - 学級閉鎖・一斉休校に伴うフードロス(未利用食材の廃棄)ゼロを目指してパン販売を実施
 - 子どもの健康・体力の増進と健全育成を図るため、民間スイミングクラブと連携し、主に小学生を対象とした、夏休みプール開放事業を実施
 - より多くの方に投票いただけるよう、**大型商業施設に期日前投票所を設置(福岡市長選挙4か所、統一地方選挙5か所)**



※1 AI:[Artificial Intelligence]:人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。

※2 IoT:[Internet of Things]:様々なモノが通信機能を持ち、インターネットを介して相互に通信することにより、遠隔計測、自動制御などが行われること。

※3 インクルーシブ:包括的を意味する英単語であり、排除を意味する exclusion の対義語である。性別、人種、民族・国籍、出身地、社会的地位、障がいの有無により、排除されることなく包括・包含している様を表した言葉として使用される。

※4 共働:相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。

※5 RPA:[Robotics Process Automation]:パソコン上で行う定型業務を自動的に処理するアプリケーション。

行政運営プラン(令和3年6月策定)の概要

取組方針1	《スマート》迅速で便利なサービスへの転換
これまでの行政サービスの提供方法を見直し、迅速で、利便性、効率性の高いサービスへ転換します。	
推進項目	① 行政手続きのデジタル化・オンライン化 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化・オンライン化など、いわゆる「デジタルトランスフォーメーション ¹ 」の取組みを進めます。
	② AIやIoTなど先進技術の活用 先進技術を活用したデータの収集・分析・可視化などを進めるとともに、市民サービスの迅速性・利便性を一層高めます。

取組方針2	《ぬくもり》多様なニーズに寄り添うサービスの提供
市民一人ひとりのニーズに寄り添い、ぬくもりのある、これからの時代にふさわしいサービスを提供します。	
推進項目	③ 市民とのコミュニケーション推進と区役所等のサービス拡充 様々な広報媒体を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受けとめ、身近な区役所や公共施設などでのサービス拡充に努めます。
	④ 市民や企業などとの共働・連携 市民、地域コミュニティ、企業、NPO ² 、大学、他の自治体などつながり支えあい、最適な役割分担のもとでそれぞれの強みを活かしながら、様々な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組めます。

取組方針3	《しなやか》変化に柔軟に適応する組織づくり
チャレンジすることを恐れず、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適応することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	
推進項目	⑤ 業務の効率性・生産性の向上 従来の手法や仕組みにとらわれることなく、ICT ³ の活用や業務の見直しなどに取り組み、業務の効率性と生産性を高めます。
	⑥ コンプライアンス ⁴ 推進と組織活性化 市民から一層信頼される市役所を目指し、コンプライアンスを推進するとともに、職員が最大限の力を発揮できる環境づくりと人材育成を進めます。

¹ デジタルトランスフォーメーション：データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革。

² NPO：〔Nonprofit Organization〕：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

³ ICT：〔Information and Communication Technology〕：情報通信技術といい、情報・通信に関連する技術一般の総称。

⁴ コンプライアンス：法令等や社会的な倫理、規範を守って行動するという考え方。

令和5年度 市政アンケート調査 第6回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民647人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和5年4月5日から令和6年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内:郵送・メール、回答:郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第6回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和5年11月6日から11月20日まで
- (2) 調査対象者数
- 637人
- (3) 回答者数
- 535人
- (4) 有効回答率
- 84.0%
- (5) 調査テーマ
- ①「家庭ごみ」について
 - ②「ユニバーサル都市・福岡」について
 - ③「福岡市都市景観賞」について
 - ④「福岡市の屋台」について

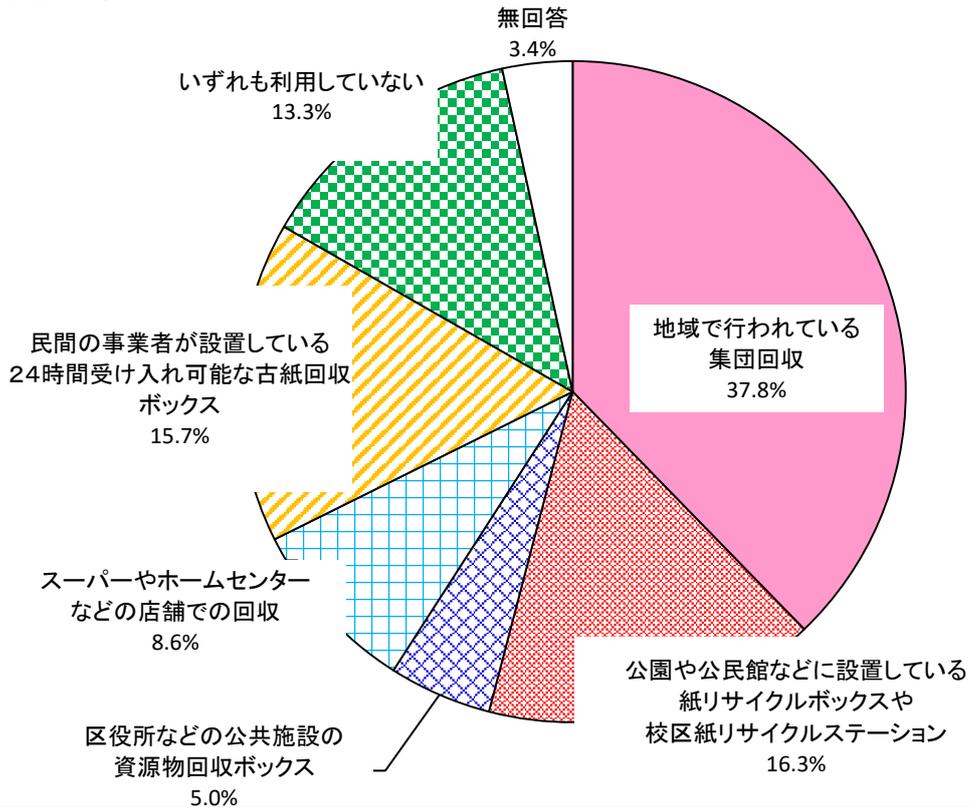
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

①「家庭ごみ」について(N=535)

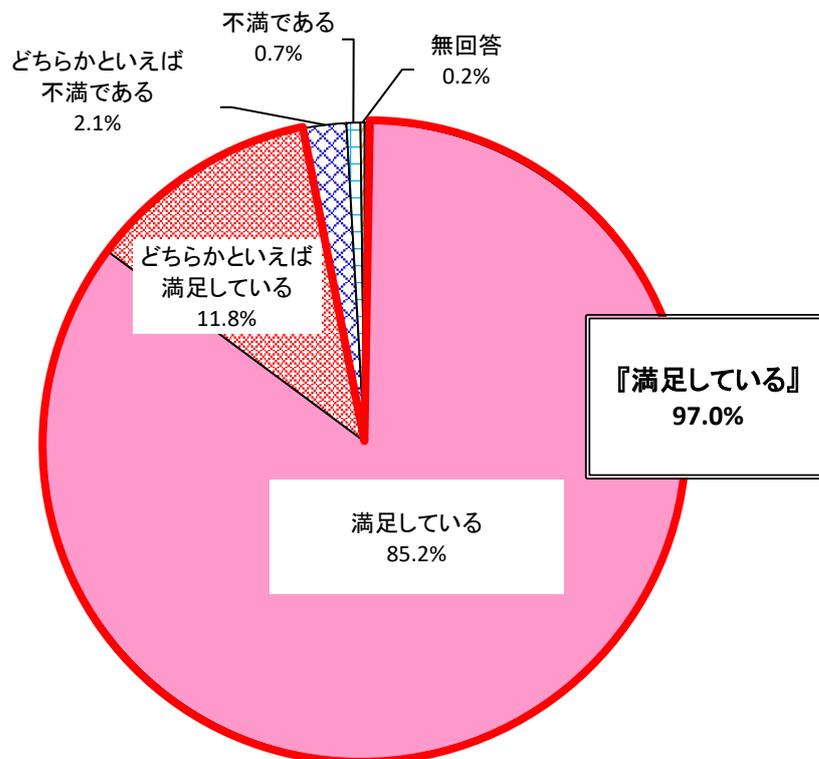
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例:『満足』=「満足」+「どちらかといえば満足」

《現在、ご家庭で最も多く利用している古紙の回収方法》



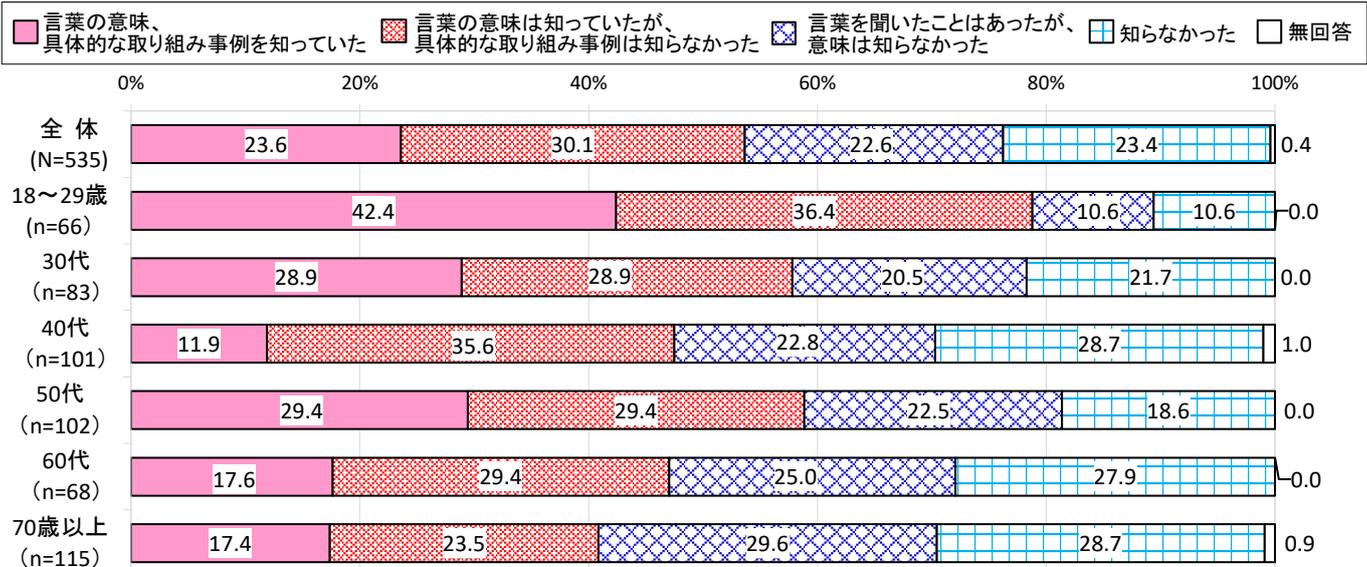
全体の83.4%の方が様々な方法で古紙をリサイクルしていることがわかりました。

《夜間に家庭ごみを集める方法(夜間収集)についてどう感じているか》



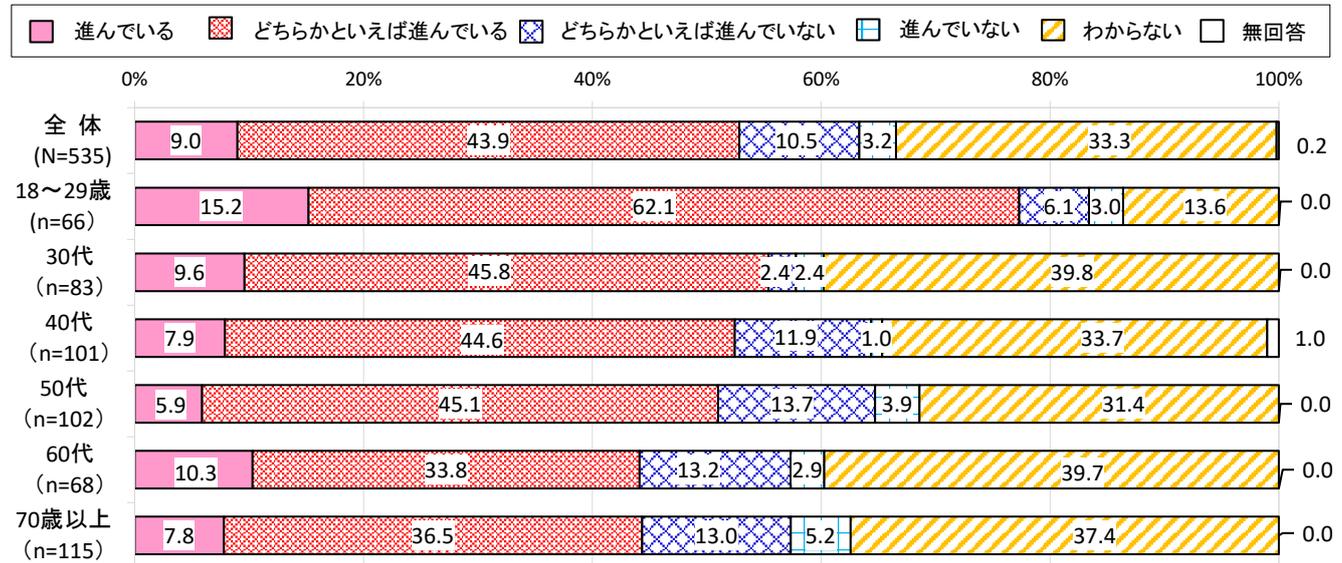
②「ユニバーサル都市・福岡」について(N=535)

《ユニバーサルデザインについてどの程度知っていたか》

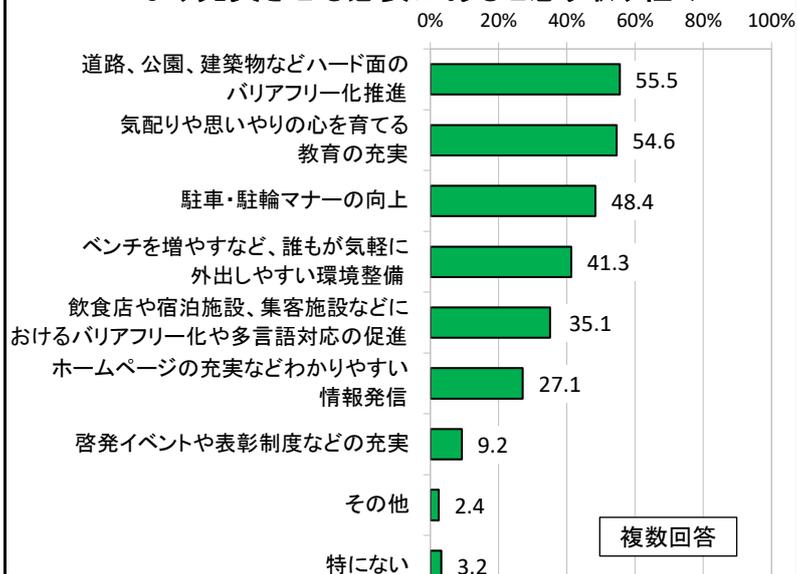


『知っていた』と回答した方は全体の53.7%でした。年代別にみると18～29歳で最も高く、78.8%となりました。

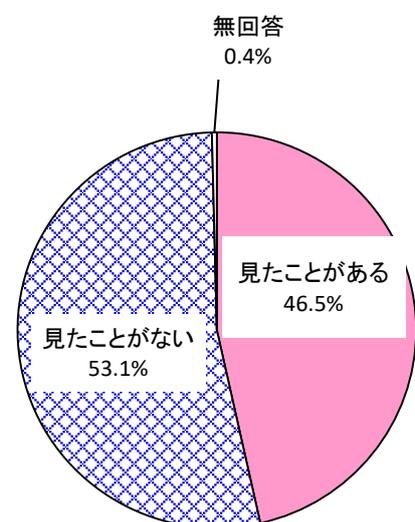
《福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思うか》



《「ユニバーサル都市・福岡」を実現するため、より充実させる必要があると思う取り組み》

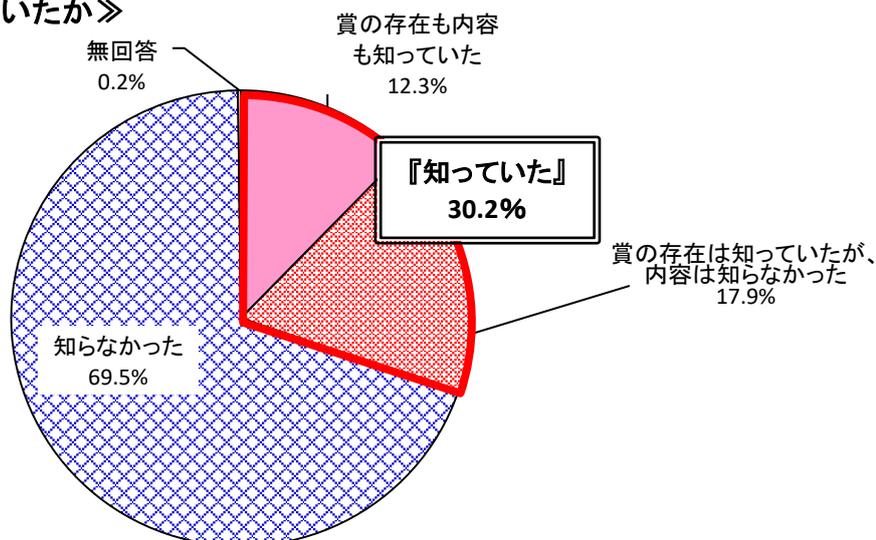


《「ユニバーサル都市・福岡」のロゴマークを見たことがあるか》

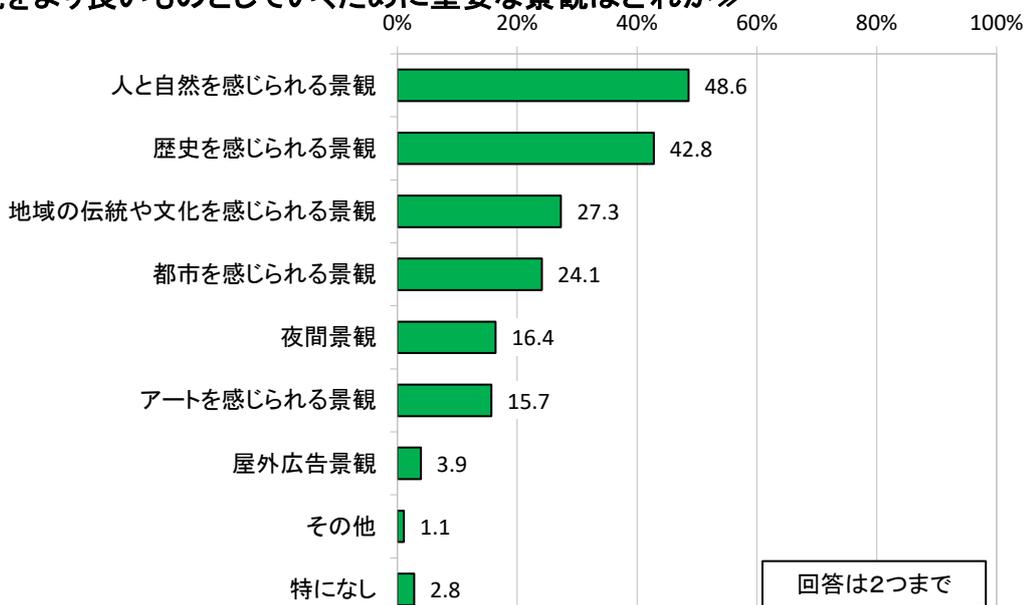


③「福岡市都市景観賞」について(N=535)

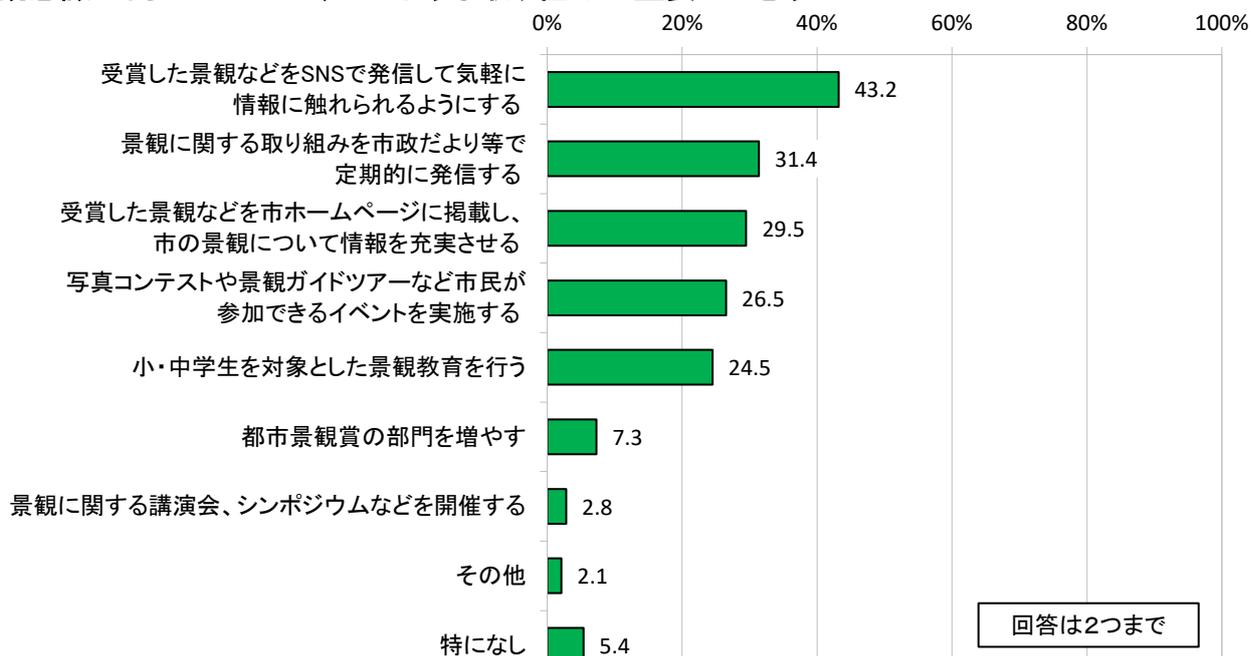
「福岡市都市景観賞を知っていたか」



「福岡市の景観をより良いものとしていくために重要な景観はどれか」

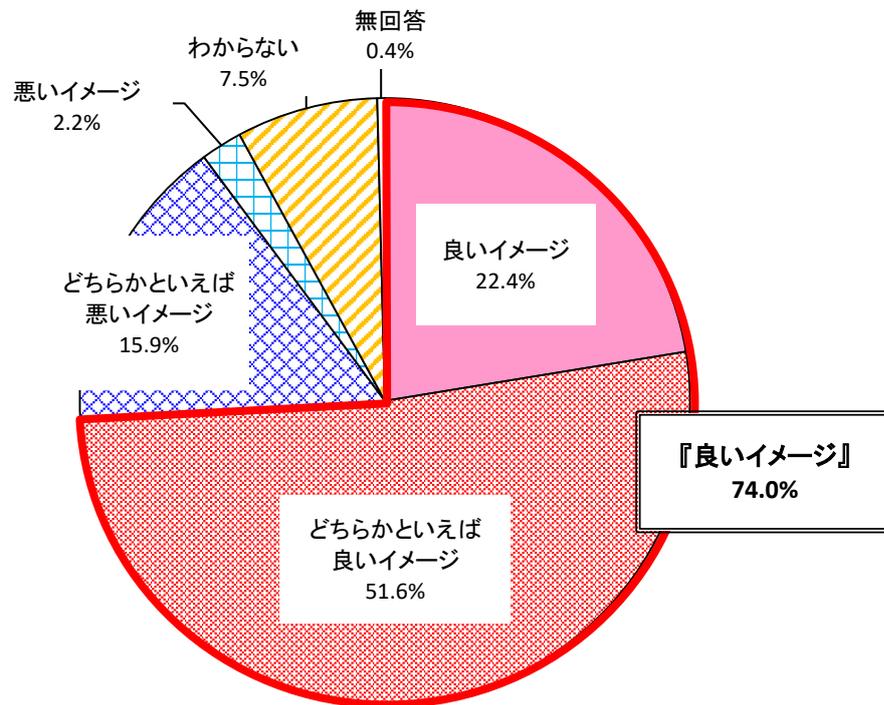


「景観意識の向上のために、どのような取り組みが重要だと思うか」

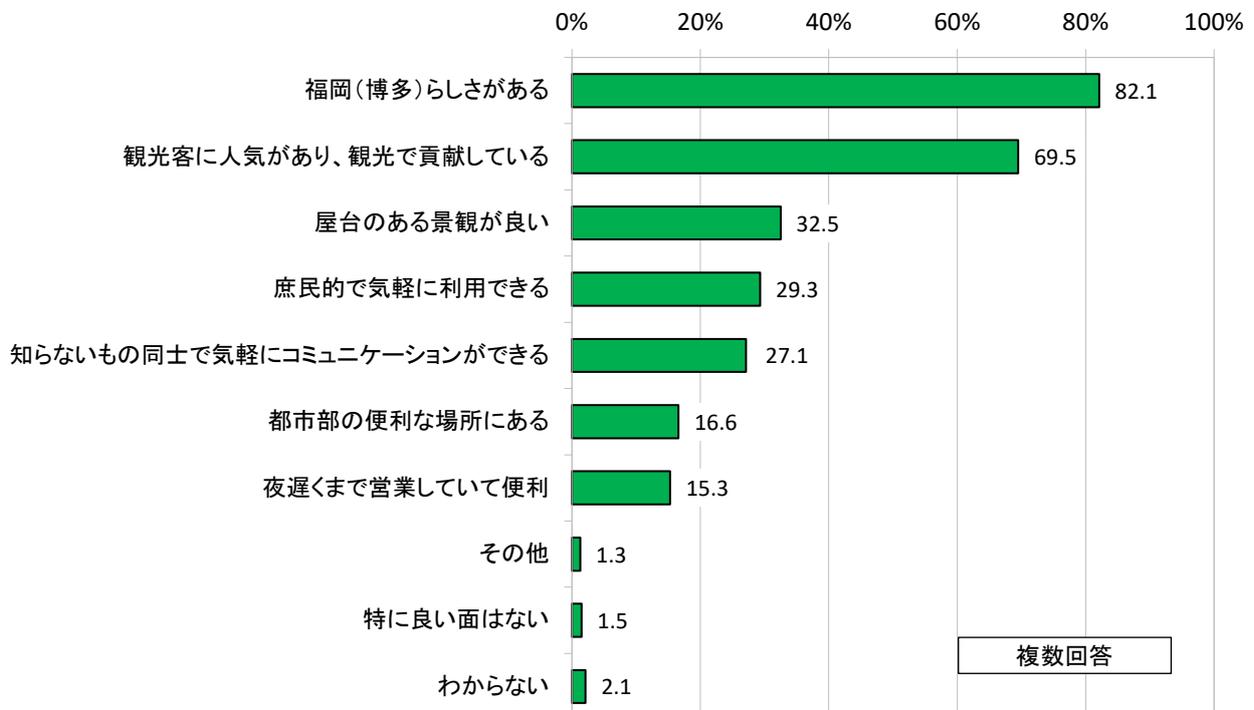


④「福岡市の屋台」について(N=535)

《屋台にどのようなイメージを持っているか》



《屋台のどのようなところが良い面だと思うか》



「福岡(博多)らしさがある」と回答した方が82.1%と最も多く、次いで「観光客に人気があり、観光で貢献している」が69.5%という結果になりました。

第6回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和5年11月6日～11月20日
■調査数	637件
■回答数	535件
■有効回答率	84.0%

1. 「家庭ごみ」について

担当課：環境局 計画課
 環境局 ごみ減量推進課
 環境局 収集管理課

2. 「ユニバーサル都市・福岡」について

(担当課：総務企画局 企画調整部)

3. 「福岡市都市景観賞」について

(担当課：住宅都市局 都市景観室)

4. 「福岡市の屋台」について

(担当課：経済観光文化局 まつり振興課)

5. 市政アンケート調査実施後アンケート

(担当課：市長室 広聴課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

○回答方法（選択肢の番号に○をつけてください。）

例) ① 知っている 2 知らない

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

(提出期限) 11月20日(月)までにポストに投函してください。

《「家庭ごみ」について》

福岡市では、ごみ処理基本計画として「循環のまち・ふくおか推進プラン」を策定し、「みんなであつこう！活力ある未来へつなぐ『循環のまち・ふくおか』」のテーマのもと、古紙、プラスチックごみ、食品廃棄物を重点3品目と位置づけ、3R（スリーアール）*の取組みを推進しております。

※①リデュース（発生抑制）、②リユース（再使用）、③リサイクル（再生利用）の頭文字をとったもので、循環型社会の実現に向けて、①から③の優先順位で取り組むことが重要です。

問1 過去1年間、あなたのご家庭では、ごみ減量・リサイクル（3R）のために下記のうちどのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(N=535) 無回答 ー

- | | |
|---|------|
| 1 過剰包装を断ったり、簡易包装の商品を購入したりしている | 49.7 |
| 2 計画的な買い物を心掛け、必要以上の商品は買わないようにしている | 40.0 |
| 3 買い物の際はレジ袋を断っている（マイバッグの持参など） | 88.0 |
| 4 詰め替え用製品を買うようにしている | 77.0 |
| 5 再生素材の製品を選ぶようにしている | 9.7 |
| 6 水筒などのマイボトルを持ち歩いている | 61.9 |
| 7 地域で行われている集団回収に資源物（古紙や空き缶など）を出している | 54.4 |
| 8 区役所や地域の回収ボックスに資源物を出している | 35.1 |
| 9 生ごみは水分を絞ってから捨てている | 45.8 |
| 10 不要になったものはリユースショップ* ¹ に持ち込んでいる | 34.2 |
| 11 取り組んでいない | 0.6 |

→ 問3へ

※1 リユースショップについて

リユースショップとは、中古品を取り扱う店舗のことで、リサイクルショップとも言われています。条件に合えばリユース品（中古品）として買取ってくれます。

【リユースについて】

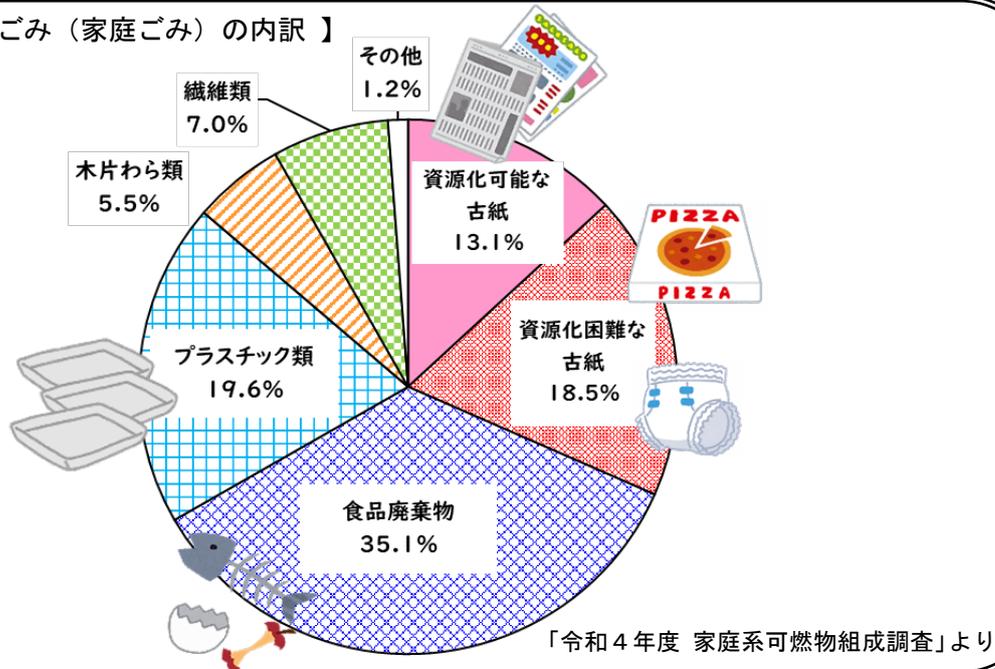
問2 《問1で「10」を選択しなかった方におたずねします。》

リユースショップを利用しない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=352) 無回答 2.8

- | | |
|--|------|
| 1 どのリユースショップが良いかわからない | 27.3 |
| 2 どこにリユースショップがあるかわからない | 27.0 |
| 3 家の近くにリユースショップがない | 32.1 |
| 4 引き取ってくれるものが分からない | 36.9 |
| 5 持って行くのが面倒である | 45.2 |
| 6 リユースショップ以外の方法でリユースしている（フリマアプリ、知人に譲るなど） | 21.0 |
| 7 その他（具体的に：) | 4.5 |
| 8 特に理由はない | 4.0 |

【燃えるごみ（家庭ごみ）の内訳】



【古紙について】

【雑がみについて】

「雑がみ」とは、新聞や段ボール以外のリサイクル可能な紙のことで、雑誌、本、パンフレット、お菓子やティッシュペーパーの紙箱、ラップやトイレトペーパーの紙芯、包装紙、封筒、はがきなどです。雑がみは、紙袋などに集めて、地域集団回収や資源物回収拠点に持ち込むことでリサイクルできます。



◀ すべての方におたずねします。 ▶

問3 あなたの家庭で、下記の古紙のうち、「燃えるごみ」として週2回の収集日に出しているものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。 (N=535) 無回答 1.7

- | | | | |
|--------------------------------|-----|-----|------|
| 1 新聞紙 | } → | 問5へ | 8.2 |
| 2 段ボール | | | 17.2 |
| 3 雑がみ（お菓子の空き箱など、新聞紙・段ボール以外の古紙） | → | 問4へ | 51.2 |
| 4 いずれも出していない（リサイクルしている） | → | 問5へ | 39.6 |

問4 << 問3で「3 雑がみ」と回答した方におたずねします。>>

雑がみを「燃えるごみ」に出す理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=274) 無回答 0.7

- | | | |
|---|----------------------------------|------|
| 1 | リサイクルできることを知らなかったから | 36.1 |
| 2 | 雑がみの種類や回収場所など出し方がわからないから | 42.0 |
| 3 | 回収場所が生活圏内にないから | 8.0 |
| 4 | 回収場所は生活圏内にあるが「燃えるごみ」は家の前に出せて楽だから | 18.2 |
| 5 | 分別するのが手間だから | 20.8 |
| 6 | 近くの回収場所が持っていけるときに開いてないから | 4.0 |
| 7 | 雑がみを集める「紙袋」がないから | 9.9 |
| 8 | 発生する量が少ないから | 44.2 |
| 9 | その他（具体的に：) | 4.0 |

<< すべての方におたずねします。>>

問5 現在、あなたのご家庭で最も多く利用している古紙の回収方法は、下記のうちどれですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 3.4

- | | | |
|---|--|------|
| 1 | 地域（町内会や子ども会、マンション管理組合など）で行われている
集団回収※ ² | 37.8 |
| 2 | 公園や公民館などに設置している紙リサイクルボックスや校区紙リサイ
クルステーション※ ² | 16.3 |
| 3 | 区役所などの公共施設の資源物回収ボックス | 5.0 |
| 4 | スーパーやホームセンターなどの店舗での回収 | 8.6 |
| 5 | 民間の事業者が設置している24時間受け入れ可能な古紙回収ボックス | 15.7 |
| 6 | いずれも利用していない | 13.3 |
- 問6へ

問7へ

※2 地域集団回収報奨制度について

地域集団回収（紙リサイクルボックス、校区紙リサイクルステーションを含む）では、資源物の回収量などに応じて、報奨金が交付されています。得られた報奨金は地域活動費などに還元されますので、できるだけお住まいの地域での地域集団回収を利用しましょう。

問6 << 問5で「1」～「5」と回答した方におたずねします。>>

現在、あなたのご家庭で古紙をリサイクル回収場所へ持ち込んでいる手段は、下記のうちどれですか。最も多く利用しているものを1つだけ選んでください。(n=446) 無回答 0.2

- | | | |
|---|------------------------|------|
| 1 | 自宅の前（マンションの敷地内を含む）に置く | 33.6 |
| 2 | 徒歩で持っていく | 23.8 |
| 3 | 自転車、バイクで持っていく | 6.5 |
| 4 | 車で持っていく | 34.5 |
| 5 | 他の人（親族、知人など）に持っていってもらう | 1.1 |
| 6 | その他（具体的に：) | 0.2 |

【食品ロス（フードロス）について】

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問7 「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。あなたのご家庭では、「食品ロス」を減らすためにどのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=535) 無回答 —

- | | | |
|----|---|------|
| 1 | 買い物の前に冷蔵庫を確認して、余分なものを買わないようにしている | 60.7 |
| 2 | 買い物リストを作っている | 34.6 |
| 3 | 量り売りやばら売りを利用している | 7.1 |
| 4 | 必要な分だけ作るようにしている | 41.3 |
| 5 | 食材を無駄なく使いきるようにしている | 54.8 |
| 6 | 食べ残さないようにしている | 58.3 |
| 7 | 作り過ぎた物は冷凍保存している | 55.3 |
| 8 | 食べきれない物は人にあげるようにしている | 9.5 |
| 9 | 食べきれない物はフードドライブ ^{※3} に持って行くようにしている | 0.9 |
| 10 | 賞味期限を過ぎてても、風味を確認して食べている | 52.9 |
| 11 | その他（具体的に：) | 1.3 |
| 12 | 特にない | 1.1 |

※3 フードドライブについて

フードドライブとは、家庭で使いきれない未使用・未開封の食品を持ち寄り、集まった食品を社会福祉施設などの団体に寄付する活動です。



問8 近年、家庭から出る「食品ロス」を減らすため、フードドライブという取り組みが行われています。あなたは、この取り組みの名称や内容を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 0.2

- | | | |
|---|---------------------|------|
| 1 | 名称も内容も知っている | 33.3 |
| 2 | 名称は知っているが、内容は知らなかった | 13.1 |
| 3 | 名称は知らないが、内容は知っている | 18.5 |
| 4 | 名称も内容も知らなかった | 35.0 |

問9 あなたは、どこでフードドライブを受け付けていけば持って行こうと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=535) 無回答 0.2

- | | | |
|---|-------------------------|------|
| 1 | スーパーマーケット | 63.4 |
| 2 | 大型商業施設（ショッピングモールなど）、百貨店 | 20.9 |
| 3 | コンビニエンスストア | 43.2 |
| 4 | 駅 | 11.4 |
| 5 | 公民館や市民センターなどの公共施設 | 22.2 |
| 6 | その他（具体的に：) | 2.2 |
| 7 | 持って行こうと思わない | 11.2 |

問 10 あなたは、微生物の働きを活用して食品廃棄物（生ごみ）を発酵分解、たい肥化する装置（コンポスト※4）を知っていますか。また、これまで使ったことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=535）無回答 0.2

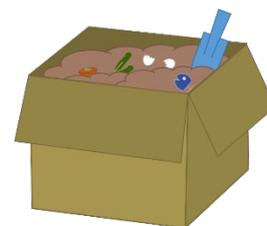
- | | | | |
|-------------------|---|--------|--------|
| 1 知っており、使ったことがある | → | 問 11 へ | 15.7 |
| 2 知っているが、使ったことはない | } | → | 問 12 へ |
| 3 知らない | | | |

※4 コンポストについて

コンポストとは、生ごみや落ち葉などを微生物の働きで発酵分解させてたい肥化する装置やそのたい肥のことを指します。自然の力を使ってごみを減らすことができる環境にやさしい取り組みです。庭や畑に埋め込む設置型のほか、埋め込まずに使用できる容器型、ベランダや玄関先でも使用できる段ボール型やバッグ型、屋内で使用できる電動型など、住宅事情を問わず手軽にできるコンポスト装置が増えています。



設置型コンポスト



段ボールコンポスト

問 11 ≪ 問 10 で「1」と回答した方におたずねします。≫

あなたが、過去1年以内に使用したコンポストはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。（n=84）無回答 —

- | | |
|-----------------------------|------|
| 1 設置型（庭にプラスチック容器などを埋め込んだもの） | 25.0 |
| 2 プラスチックなど容器型 | 13.1 |
| 3 段ボール型 | 15.5 |
| 4 バッグ型 | — |
| 5 電動型 | 4.8 |
| 6 その他（具体的に：) | — |
| 7 過去1年は使用していない | 46.4 |

≪ すべての方におたずねします。≫

問 12 福岡市では、飲食店で食べ残しや小売店での売れ残りを減らし、廃棄されるごみを減らす「みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動」を推進しています。あなたは、この運動の名称やその内容を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=535）無回答 0.4

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 名称も内容も知っていた | 13.3 |
| 2 名称は知っていたが、内容は知らなかった | 15.0 |
| 3 名称は知らなかったが、内容は知っていた | 9.7 |
| 4 名称も内容も知らなかった | 61.7 |

【 みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動について 】

日本国内で発生する食品ロスは、年間約 523 万トン※で、国民一人あたり毎日お茶碗 1 杯分のご飯を捨てていることに相当します。福岡市では、食品ロス削減に取り組んでいる飲食店や小売店を「福岡エコ運動協力店」として登録し、様々な啓発を行っています。

※令和3年度 農林水産省 推計値



おいしい
福岡エコ運動
みんなでフードロスゼロ！

【ごみの収集について】

福岡市の家庭ごみの集め方は、夜間・戸別収集で、全国的には珍しい方法です。次のとおりごみを出す時間や場所が他の自治体と異なっています。

※ごみを出す時間（集める時間）や集積所ごとの世帯数は市町村により多少異なります。

	福岡市	多くの自治体
ごみを出す時間 (集める時間)	日没から夜12時まで (夜12時～朝7時半ごろ)	朝8時半まで (朝8時半～夕方4時ごろ)
戸建ての場合の ごみを出す場所	一軒一軒の家の前	地域ごとに設置されたごみ集積所

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問 13 あなたは、夜間に家庭ごみを集める方法（夜間収集）についてどう感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=535) 無回答 0.2

- | | |
|------------------|------|
| 1 満足している | 85.2 |
| 2 どちらかといえば満足している | 11.8 |
| 3 どちらかといえば不満である | 2.1 |
| 4 不満である | 0.7 |

【夜間収集のメリット・デメリット】

- [メリット] ・朝の忙しい時間にごみを排出しなくていい
 ・昼間に街中にゴミ袋がなく景観上よい など
- [デメリット] ・深夜に通行や作業に伴う音が発生する
 ・深夜手当などの費用が発生する など

問 14 あなたは、今後、家庭ごみを出す時間（集める時間）についてどうすべきと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=535) 無回答 0.4

- | | |
|------------------------|------|
| 1 夜間収集を続けてほしい | 77.0 |
| 2 どちらかといえば夜間収集を続けてほしい | 16.1 |
| 3 どちらかといえば昼間収集に変更してほしい | 1.1 |
| 4 昼間収集に変更してほしい | 1.7 |
| 5 どちらでもよい | 3.7 |

問 15 あなたは、一軒一軒の家の前から家庭ごみを集める方法（戸別収集）についてどう感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=535) 無回答 0.9

- | | |
|------------------|------|
| 1 満足している | 69.3 |
| 2 どちらかといえば満足している | 25.2 |
| 3 どちらかといえば不満である | 3.4 |
| 4 不満である | 1.1 |

【戸別収集のメリット・デメリット】

- [メリット] ・家の前にごみを出せるので高齢者や身体の不自由な人にやさしい
 ・地域でごみ集積所を管理する手間が省ける など
- [デメリット] ・一軒一軒の家の前まで収集に向くため、作業時間が長くなる
 ・収集費用が増大する など

問 16 あなたは、今後、家庭ごみを出す場所についてどうすべきと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 0.9

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 戸別収集を続けてほしい | 60.0 |
| 2 どちらかといえば戸別収集を続けてほしい | 21.1 |
| 3 どちらかといえばごみ集積所で収集する方式に変更してほしい | 5.8 |
| 4 ごみ集積所で収集する方式に変更してほしい | 1.9 |
| 5 どちらでもよい | 10.3 |

【 有料指定袋について 】

福岡市では平成17年に家庭ごみの有料化を実施しました。有料指定袋は、収集方法別に燃えるごみ用、燃えないごみ用、空きびん・ペットボトル用の3種類あります。袋のサイズは、燃えるごみ用と燃えないごみ用は45ℓ・30ℓ・15ℓの3種類、空きびん・ペットボトル用は45ℓと30ℓの2種類あり、全種類1パック10枚入りです。

問 17 あなたは、「ごみ袋のサイズ」についてどのように感じていますか。(1)～(3)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=535)	今のままでよい	45ℓより 大きいサイズが あったほうがよい	15ℓ(※30ℓ)より 小さいサイズが あったほうがよい	無回答
(1)燃えるごみ用袋	85.4	11.2	3.2	0.2
(2)燃えないごみ用袋	68.0	19.4	12.1	0.4
(3)空きびん・ペットボトル用袋 ※一番小さいサイズは30ℓ	76.8	9.2	13.5	0.6

問 18 あなたは、「ごみ袋は全種類1パック10枚入り」としていることについて、どのように感じていますか。(1)～(3)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=535)	今のままでよい	今より枚数が 多いほうがよい	今より枚数が 少ないほうがよい	無回答
(1)燃えるごみ用袋	68.6	30.7	0.2	0.6
(2)燃えないごみ用袋	77.8	7.3	14.6	0.4
(3)空きびん・ペットボトル用袋	78.1	7.7	13.8	0.4

《「ユニバーサル都市・福岡」について》

福岡市は、ユニバーサルデザイン※の理念に基づいた、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現をめざして、普及、啓発に取り組んでいます。

「ユニバーサル都市・福岡」を実現するためには、市民の皆さまに共感いただき、身近なところから取り組んでいただくことが大切です。

※ ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、国籍、障がいの有無などを問わず、すべての人が自由に快適に利用できる、行動できるような思いやりあふれる配慮を、まちづくりやものづくりなどのあらゆる場面で、ハード・ソフトの両面から行っていこうとする考え方のことです。

問 19 あなたは、ユニバーサルデザインについてどの程度知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 0.4

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 言葉の意味、具体的な取り組み事例を知っていた | 23.6 |
| 2 言葉の意味は知っていたが、具体的な取り組み事例は知らなかった | 30.1 |
| 3 言葉を聞いたことはあったが、意味は知らなかった | 22.6 |
| 4 知らなかった | 23.4 |

【福岡市におけるユニバーサルデザインの取り組み例】

- 高齢者をはじめ誰もが外出しやすい環境づくりを進めるため、身近な場所にベンチを設置（「ベンチプロジェクト」）
- 誰もがお互いを理解し、安心して笑顔で、自分らしく遊ぶことができる「インクルーシブな子ども広場※」の整備
（※多様な遊び場やトイレやベンチなどの周辺施設が様々な配慮に基づき整備され、障がいの有無などにかかわらず、利用者それぞれのペースで自分らしく遊ぶことができる公園）
- 歩道の段差解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置
- 鉄道駅の段差解消や転落防止設備の整備
- ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシー（UDタクシー）の導入
- 区役所や地下鉄、119番通報などにおける多言語対応
- 区役所における手話通訳者の配置 など

問 20 福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 0.2

- | | |
|------------------|------|
| 1 進んでいる | 9.0 |
| 2 どちらかといえば進んでいる | 43.9 |
| 3 どちらかといえば進んでいない | 10.5 |
| 4 進んでいない | 3.2 |
| 5 わからない | 33.3 |

問 21 「ユニバーサル都市・福岡」を実現するために、今よりも充実させる必要があると思う取り組みは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=535) 無回答 0.2

1 気配りや思いやりの心を育てる教育の充実	54.6
2 ホームページの充実などわかりやすい情報発信	27.1
3 啓発イベントや表彰制度などの充実	9.2
4 駐車・駐輪マナーの向上	48.4
5 ベンチを増やすなど、誰もが気軽に外出しやすい環境整備	41.3
6 道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進	55.5
7 飲食店や宿泊施設、集客施設などにおけるバリアフリー化や多言語対応の促進	35.1
8 その他(具体的に：)	2.4
9 特になし	3.2

問 22 福岡市では、「ユニバーサル都市・福岡」の普及・啓発を図るため、ロゴマークを作成し、市内のさまざまな場所に掲出しています。あなたは、このマークを見たことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 0.4

- | | |
|-----------|------|
| 1 見たことがある | 46.5 |
| 2 見たことがない | 53.1 |



【 ユニバーサル都市・福岡ロゴマークについて 】

「ユニバーサル」の文字に隠れている「サル」の顔の中に、やさしさの象徴となる「ハートマーク」を、その中に人を表す「i」を配置し、人がやさしさに包まれていることを表しています。

《 「福岡市都市景観賞」 について 》

風格のある美しいまちづくりと市民文化の向上に資することを目的に「都市景観賞」と「都市景観賞をPRする事業」を隔年で実施しており、今年度は、「第30回都市景観賞」を開催しています。都市景観賞は、皆様から推薦された、福岡のまちの魅力を創り出しているランドスケープ（まちなみ、広場、公園など）・建築・広告・活動を表彰することで、景観への意識を高めてもらうことを目的としています。表彰の種類は、選考委員で決定する「大賞」及び「部門賞」だけでなく、市民の皆様からの投票で決定する「市民賞」が設けられています。



【第29回大賞】
大濠テラス～八女茶と日本庭園と。～



【第29回市民賞】
梅香る町のランドマークとなる壁画制作

問23 あなたは「福岡市都市景観賞」を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=535) 無回答 0.2

- | | | | |
|-------------------------|---|------|------|
| 1 賞の存在も内容も知っていた | → | 問24へ | 12.3 |
| 2 賞の存在は知っていたが、内容は知らなかった | } | → | 問25へ |
| 3 知らなかった | | | |
| | | | 69.5 |

問24 《 問23で「1」と回答した方におたずねします 》

都市景観賞「市民賞」を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(n=66) 無回答 —

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 市民賞の存在も内容も知っていた | 43.9 |
| 2 市民賞の存在は知っていたが、内容は知らなかった | 13.6 |
| 3 知らなかった | 42.4 |

《 すべての方におたずねします。 》

問25 福岡市の景観をより良いものとしていくために、重要な景観だと思えるものはどれですか。特にあてはまるものを2つまで選んでください。(N=535) 無回答 2.1

- | | |
|---------------------------------|------|
| 1 都市を感じられる景観（オフィスビルや商業施設など） | 24.1 |
| 2 歴史を感じられる景観（神社仏閣や史跡など） | 42.8 |
| 3 アートを感じられる景観（屋外の美術作品やモニュメントなど） | 15.7 |
| 4 地域の伝統や文化を感じられる景観（祭りや催しなど） | 27.3 |
| 5 人と自然を感じられる景観（海、山、公園、農地など） | 48.6 |
| 6 夜間景観（ライトアップやイルミネーションなど） | 16.4 |
| 7 屋外広告景観（看板やサインなど） | 3.9 |
| 8 その他（具体的に：) | 1.1 |
| 9 特になし | 2.8 |

問 26 景観意識の向上を図っていく上で、どのような取り組みが重要だと思いますか。特にあてはまるものを2つまで選んでください。(N=535) 無回答 0.9

- | | |
|---|------|
| 1 受賞した景観などを市ホームページに掲載し、市の景観について情報を充実させる | 29.5 |
| 2 受賞した景観などを SNS (インスタグラムなど) で発信して気軽に情報に触れられるようにする | 43.2 |
| 3 写真コンテストや景観ガイドツアーなど市民が参加できるイベントを実施する | 26.5 |
| 4 景観に関する取り組みを市政だより等で定期的に発信する | 31.4 |
| 5 景観に関する講演会、シンポジウムなどを開催する | 2.8 |
| 6 小・中学生を対象とした景観教育を行う | 24.5 |
| 7 都市景観賞の部門を増やす | 7.3 |
| 8 その他 (具体的に: _____) | 2.1 |
| 9 特になし | 5.4 |

問 27 「福岡市都市景観賞」に関するご意見、ご要望などがあれば、ご自由にお書きください。

福岡市都市景観賞公式ウェブサイト「トットコ」の紹介

「トットコ」は、福岡市都市景観賞の公式ウェブサイトで、都市景観賞を受賞した作品の写真を見ることができます。地図も掲載しておりますのでスマートフォンを片手に現地へ足を運んでみるのはいかがでしょうか。また、都市景観賞の推薦受付や、都市景観賞 PR として企画しております「景観ガイドツアー」、その他イベントのお知らせと募集を随時掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

福岡市都市景観賞 トットコ



《「福岡市の屋台」について》

福岡市が全国初の屋台基本条例を制定してから、今年で10年を迎えます。

屋台文化の存続に向けて、営業に関するルールを定め、上下水道や電気などの整備にも取り組んできました。また、公募制度（営業者の募集）を導入して、屋台営業に新規参入できるようになりました。

今、福岡市内には全国で唯一、100軒以上の屋台があります。福岡市の宿泊観光客の半数以上が屋台を利用しており、屋台は福岡市の代表的な観光資源のひとつとなっています。

問28 あなたは、屋台にどのようなイメージを持っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 0.4

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | 良いイメージ | 22.4 |
| 2 | どちらかといえば良いイメージ | 51.6 |
| 3 | どちらかといえば悪いイメージ | 15.9 |
| 4 | 悪いイメージ | 2.2 |
| 5 | わからない | 7.5 |

問29 あなたは、屋台をどれぐらいの頻度で利用しますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 0.2

- | | | |
|---|-------------------------|------|
| 1 | 1カ月に平均4回以上行く | 0.2 |
| 2 | 1カ月に平均1～3回行く | 0.6 |
| 3 | 年に数回程度行く | 6.5 |
| 4 | 年に数回も行かないが、今までに行ったことがある | 64.3 |
| 5 | 行ったことがない | 27.5 |
| 6 | わからない | 0.7 |

問30 あなたは、屋台のどのようなところが良い面だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=535) 無回答 0.4

- | | | |
|----|---------------------------|------|
| 1 | 福岡（博多）らしさがある | 82.1 |
| 2 | 庶民的で気軽に利用できる | 29.3 |
| 3 | 夜遅くまで営業していて便利 | 15.3 |
| 4 | 都市部の便利な場所にある | 16.6 |
| 5 | 観光客に人気があり、観光で貢献している | 69.5 |
| 6 | 屋台のある景観が良い | 32.5 |
| 7 | 知らないもの同士で気軽にコミュニケーションができる | 27.1 |
| 8 | その他（具体的に：) | 1.3 |
| 9 | 特に良い面はない | 1.5 |
| 10 | わからない | 2.1 |

問31 あなたは、屋台にはどのような問題があると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=535) 無回答 0.7

- 1 歩道幅が狭くなることにより通行の邪魔となっている 19.3
- 2 衛生面での問題がある 63.0
- 3 屋台の周辺での悪臭や道路が汚い 30.1
- 4 料金が不明瞭 39.8
- 5 トイレがなく放尿の問題がある 50.1
- 6 歩道や植栽への器材や車両の放置、屋台外での飲食など、営業モラルが低い 14.8
- 7 その他（具体的に：) 2.8
- 8 特に問題はない 4.1
- 9 わからない 6.0

問32 福岡市が実施する屋台施策でああなたが知っているものをすべて選んでください。(N=535) 無回答 0.9

- 1 「福岡市屋台基本条例」を制定した（平成25年9月1日施行） 41.3
- 2 新しい屋台営業者の募集（公募の実施） 66.7
- 3 屋台が使用する上下水道の整備 22.8
- 4 道幅が狭い道路にある屋台の再配置（移転） 18.9
- 5 歩道や公園を使用すること（道路占用・公園占用）に関する、日々の巡回指導 10.5
- 6 福岡市公式観光情報サイトや新聞・テレビなどでの広報 17.0
- 7 その他（具体的に：) 0.2
- 8 どの施策も知らない 19.8

問33 「福岡市屋台基本条例」が施行（平成25年9月1日）されてから概ね10年がたちました。あなたは、施行以降、屋台の営業状況にどのような変化を感じますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=535)	良くなった	どちらかといえば良くなった	変わらない	どちらかといえば悪くなった	悪くなった	わからない	無回答
(1) 公共の場所（道路や公園）に汚損がない	12.1	29.2	7.7	1.1	0.4	48.6	0.9
(2) 屋台外営業（屋台の外での飲食の提供）をしていない	11.6	19.8	8.6	1.5	0.2	57.4	0.9
(3) 公共の場所に屋台関係者の車両などが放置されていない	13.6	20.7	6.5	0.4	0.7	56.8	1.1
(4) 汚水や廃油などが屋台周辺に廃棄されていない	8.8	18.9	7.1	1.1	0.4	62.6	1.1
(5) メニューと値段が見えやすい場所に明示されている	6.4	15.7	9.0	0.2	0.4	66.9	1.5
(6) 屋台及び器材などが通行の邪魔になっていない	9.2	22.8	11.8	0.6	0.7	53.6	1.3
(7) 手指の洗浄・消毒が行われている	4.9	10.3	10.1	0.4	0.7	72.3	1.3
(8) 調理器具・食器などが衛生的に管理されている	4.1	9.9	10.8	0.7	0.6	72.5	1.3

問 34 公募による新しい屋台（公募屋台）が営業を開始（平成29年4月）して概ね6年がたちました。あなたは、開始以降、屋台全体（公募屋台に限らない）の営業状況や雰囲気、客層などにどのような変化を感じますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=535)	良くなった	どちらかといえ ば良くなった	変わらない	どちらかといえ ば悪くなった	悪くなった	わからない	無回答
(1) 店の雰囲気	8.6	22.4	10.8	1.9	0.7	54.2	1.3
(2) 入店のしやすさ	5.8	17.0	17.4	1.5	0.4	56.6	1.3
(3) メニューの多様性	9.2	19.3	8.8	0.2	0.4	61.1	1.1
(4) 会計の明朗さ	3.0	11.0	10.3	0.9	0.6	72.9	1.3
(5) 清潔感・食品衛生の確保	2.8	15.3	10.5	0.7	0.2	69.3	1.1
(6) ルールの遵守（営業時間、営業場所の清掃など）	7.1	19.4	7.1	0.2	0.4	64.5	1.3
(7) 店主・従業員の対応	5.4	11.2	11.2	—	0.9	69.9	1.3
(8) 外国人への対応	5.2	10.1	4.9	0.9	0.6	77.0	1.3
(9) 屋台による情報の発信（SNS、ホームページなど）	6.4	14.8	6.0	0.6	0.2	70.8	1.3

問 35 「福岡市屋台基本条例」では、以下の「1」～「5」のような将来像を掲げています。これらの中であなたが期待することは何ですか。特にあてはまるものを2つまで選んでください。

(N=535) 無回答 0.9

1 市民、地域住民に理解され、愛される屋台	59.4
2 観光客に理解され、愛される屋台	32.3
3 観光資源として福岡市を広報することができる屋台	29.9
4 まちのにぎわいを創出し、まちの魅力を高める屋台	32.7
5 人々の交流の場を創出し、まちの魅力を高める屋台	17.8
6 期待することはない	2.8
7 わからない	3.7

問 36 あなたは、屋台の将来像の達成のために、屋台営業者のどのような取り組みが重要だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=535) 無回答 2.2

1 屋台の規格、営業時間や衛生面の決まりなどルールを守って営業すること	43.9
2 安全で安心な飲食サービスを提供し、利用者の信頼を確保すること	39.4
3 来店者への接客態度やおもてなしなど屋台の魅力を高める店づくり	8.2
4 地域との良好な関係づくりに努めること	2.1
5 その他（具体的に：)	0.7
6 わからない	3.4

問37 あなたは、屋台の将来像の実現のために、市（行政）はどのように取り組んでいくことが重要だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=535）無回答 2.1

- | | | |
|---|--------------------------------|------|
| 1 | 市民や観光客に対する屋台基本条例の周知 | 12.1 |
| 2 | 営業ルールを守っているかなど、適正な屋台営業に関する情報発信 | 25.8 |
| 3 | 屋台の営業状況に対する指導や監視の徹底 | 36.6 |
| 4 | 市民や観光客に対する屋台の魅力に関する情報発信 | 17.0 |
| 5 | その他（具体的に：) | 1.1 |
| 6 | わからない | 5.2 |

市政アンケート調査実施後アンケート

このたびは令和5年度市政アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
今後の事業の参考とするため、アンケート調査を終えての皆さまのご意見、ご感想をお伺いします。

問 38 あなたは、市政アンケート調査協力員としてアンケートに回答することにより、市政への関心を高めたり、理解を深めたりすることができましたか。(1) (2) のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=535)	できた	どちらかといえば できた	どちらかといえば できなかった	できなかった	無回答
(1) 関心を高めることができた	53.1	42.8	2.4	0.7	0.9
(2) 理解を深めることができた	47.9	48.8	1.9	0.4	1.1

問 39 あなたは、市政アンケート調査の調査回数と設問数についてどう思いましたか。(1) (2) のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=535)	多い	多い どちらかといえば	ちょうど良い	少ない どちらかといえば	少ない	無回答
(1) 調査回数 (1か月に1回 計6回)	3.6	12.1	80.9	1.7	0.7	0.9
(2) 設問数 (1回あたり30問程度)	6.7	27.9	62.2	1.5	0.6	1.1

問 40 市政アンケート調査についてのご意見や感想があれば、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にてご返送をお願いします。

なお、今回の第6回を持ちまして、令和5年度市政アンケート調査は終了となります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの謝礼（回答1回につき500円分のクオカード）は令和6年1月～3月頃の郵送を予定しております。ご住所に変更などございましたらお知らせください。

【標本構成（第6回）】（N=535）

◆性別

男性	42.8
女性	57.2

◆年齢

18～29 歳	12.3
30 代	15.5
40 代	18.9
50 代	19.1
60 代	12.7
70 歳以上	21.5

◆職業

正社員・正職員	37.4
契約社員・派遣社員・嘱託	6.5
パート・アルバイト	15.5
会社等役員	2.8
自営業・家族従事者	4.9
専業主婦・専業主夫	15.1
学生	3.2
無職	13.3
その他	1.3

◆行政区

東区	24.3
博多区	12.1
中央区	12.5
南区	17.6
城南区	8.0
早良区	12.0
西区	13.5

◆居住年数

3年未満	8.2
3年以上5年未満	7.1
5年以上10年未満	12.0
10年以上20年未満	18.9
20年以上30年未満	17.9
30年以上	35.9

◆居住形態

持家の戸建て	32.7
持家の集合住宅	26.9
賃貸の戸建て	2.1
賃貸の集合住宅	36.4
社宅・寮	1.3
その他	0.6

◆18歳未満の同居家族

いる	30.5
いない	63.9
無回答	5.6

◆65歳以上の同居家族

いる	39.8
いない	59.4
無回答	0.7

◆回答方法

郵送	40.4
インターネット	59.6

令和5年度
福岡市市政アンケート調査報告書

令和6年3月

発行 福岡市市長室広聴課

〒810-8620

福岡市中央区天神一丁目8-1

電話 092(711)4067

FAX 092(733)5580

E-mail kocho.MO@city.fukuoka.lg.jp